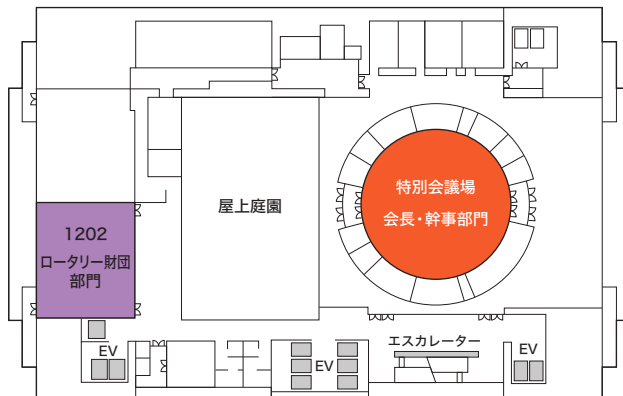




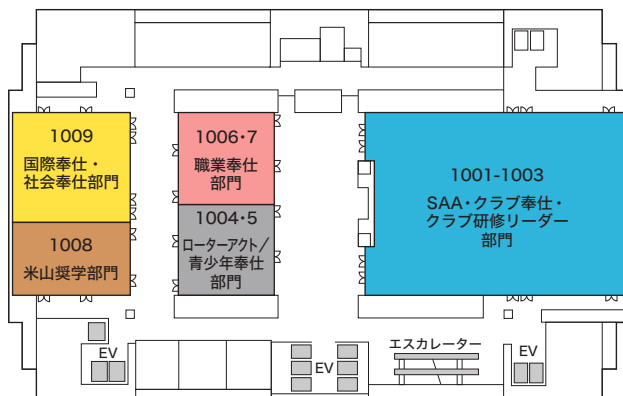
大阪国際会議場

部門別協議会各会場のご案内

12F



10F



国際ロータリー 第2660地区

2023-2024年度のための 地区研修・協議会



CREATE HOPE
in the WORLD

2023.4.8(土)
大阪国際会議場

ガバナー 宮里 唯子
ガバナーエレクト 延原 健二
ホストクラブ 大阪大淀RC

■ 部門別協議会 リーダー／サブリーダー ■

2023-24年度のための

地区研修・協議会プログラム

2023年4月8日(土) 大阪国際会議場

2023-24年度 第2660地区 ロータリークラブ・ローターアクトクラブ/下記各役職・各委員長
【出席義務者】
会長、幹事、SAA、クラブ奉仕、クラブ研修リーダー、職業奉仕、国際奉仕、社会奉仕
ローターアクト、青少年奉仕、ロータリー財団、米山奨学

12:00	登録受付 (10階 会議室1003前)
	第1部 本会議 (10階 会議室1001-1003)…………… 司会 島田 大
12:30	開会点鐘…………… ガバナー 宮里 唯子
	「国歌」「奉仕の理想」斉唱
	パストガバナー・地区役員紹介
	開会の挨拶…………… ガバナー 宮里 唯子
	歓迎の挨拶…………… ホストクラブ会長 森 薫生
	出席報告…………… ホストクラブ副会長 白野 孝明
12:50	2023-24年度 RI会長テーマ・地区方針 …… ガバナーエレクト 延原 健二
13:40	講演：「大阪・関西万博関連事業について」 …………… パストガバナー/大阪・関西万博関連事業実行委員長 立野 純三
14:10	講演：「クラブで取り組めるRI優先事項」 …………… パストガバナー/2022年RI 研修リーダー 四宮 孝郎 第3地域ロータリー財団地域コーディネーター補佐
14:55	ガバナーノミニエ挨拶…………… ガバナーノミニエ 大橋 秀典
14:58	ガバナーノミニエ・デジグネート挨拶 ガバナーノミニエ・デジグネート 吉川 健之
15:01	2023-24年度 地区大会の案内 …………… 大阪大淀ロータリークラブ 地区大会実行委員長 村岡 正啓
	閉会挨拶…………… 大阪大淀ロータリークラブ 地区研修・協議会実行委員長 岩元 大輔
15:15	閉会点鐘…………… ガバナー 宮里 唯子
15:30	第2部 部門別協議会
17:00	終了

部 門	リーダー	サブリーダー
12階 特別会議場 会長・幹事 部門	ガバナーエレクト 延原 健二 パストガバナー 立野 純三 直前ガバナー 吉川 秀隆	次年度地区代表幹事 前田要之助 (大阪東淀川区) 次年度財務委員会 委員長 片桐 真吾 (大阪大淀) 次年度公共イメージ向上委員会 委員長 伊藤 芳晃 (大阪南)
10階 1001-1003号室 SAA・クラブ奉仕・ クラブ研修リーダー 部門	ガバナー 宮里 唯子	次年度クラブ奉仕・拡大増強委員会 委員長 樋口 武英 (大阪東) 地区代表幹事 下條 泰利 (大阪南)
10階 1006・7号室 職業奉仕 部門	パストガバナー 松本 進也	次年度職業奉仕委員会 委員長 安松谷博之 (大阪城北)
10階 1009号室 国際奉仕・ 社会奉仕 部門	パストガバナー 簡 仁一	次年度国際・社会奉仕委員会 委員長 徳上 洋之 (大阪リバーサイド) ロータリー財団 補助金小委員会 委員長 新堂 博 (大阪城北)
10階 1004・5号室 ローターアクト/ 青少年奉仕 部門	パストガバナー 片山 勉	ガバナーノミニエ 次年度青少年奉仕統括委員会 委員長 大橋 秀典 (東大阪東) ガバナーノミニエ・デジグネート 吉川 健之 (大阪北) 次年度RYLA委員会 委員長 富永 明 (吹田) 次年度ローターアクト委員会 委員長 中嶋 茂夫 (大阪中央) 次年度インターアクト委員会 委員長 木下 仁湊 (大阪南) 次年度青少年交換委員会 委員長 久松 秀雄 (大阪御堂筋本町) 次年度学友委員会 委員長 坂田 淳一 (枚方)
12階 1202号室 ロータリー財団 部門	パストガバナー 四宮 孝郎	ロータリー財団委員会 委員長 村橋 義晃 (大阪中之島) ポリオ・プラス小委員会 委員 北口 竜輔 (大阪中之島) 資金推進小委員会 委員 川上 哲司 (大阪天王寺) 資金管理小委員会 委員長 相馬 康人 (八尾) 奨学金小委員会 委員 渡邊 徹 (大阪東)
10階 1008号室 米山奨学 部門	パストガバナー 山本 博史	次年度米山奨学委員会 委員長 魚谷 健司 (大阪西南)



2023-24年度 国際ロータリー会長
ゴードン R. マッキナリー

ロータリー会員として今ほど素晴らしいときはないでしょう。私たちはロータリーで素晴らしく歴史的な年度の真ただ中にいます。正直なところ、この年度を早く終わらせたいと思う人はいないでしょう。

ですから、終わらせるのではなく、新しいはじまりを作りだそうではありませんか。年度の扉を閉めるのではなく、次年度への橋を築こうではありませんか。なぜなら、川が流れているなら、それを渡る方法があればありがたいからです。

私はかつて毎日、エディンバラにある私の歯科医院に車で通勤し、フォース川にかかるいくつかの有名な橋を通りすぎるときに、その例を目にしています。これらの橋をご存知の方もおられると思いますが、これらは見事なエンジニアリングの象徴です。

フォース鉄道橋は、1890年に開通しました。

フォース道路橋は1964年、最近ではクイーンズフェリークロッシング橋が2017年に開通しました。フォース橋の鉄道橋と道路橋を見ていつも感動するのは、これらがビジョンをもつ人たちによって建てられたということです。それは、けっして会うことのない人たちのためのビジョン、けっして知り合うことのない人たちのためのビジョン、それによって生活が改善される人たちのためのビジョンです。そのビジョンは、フォース橋の場合のように、建設から133年経った後も、利用者たちからありがたがられています。ロータリーの私たちのビジョンが、奉仕を受ける人たちからありがたがられているように。

今、ご自分の頭の中で橋のロゴを思い浮かべ、それがテーマと関連しているだろうと思っている方がいたら、そこでその考えをやめてください。たとえ話がすべてテーマであるわけではありません。同じように、次年度に皆さんが行うすべてのことが、これから発表するテーマの推進と支援にかかわるわけではありません。

私たちは、絶妙なタイミングでリーダーシップの手綱を渡されました。今は歴史的なときであり、ロータリーが世界の注目を集め、現在の期待をはるかに超えた可能性への道を示す機会が訪れています。しかし、私たちの最も優れた仕事のいくつかは、ほかの人たちの継続的な取り組みをサポートすることであるかもしれません。ジョーンズ会長とほかのロータリーリーダーたちが始めたことを土台として、今後さらに大きな成果が成し遂げられるように



していきましょう。これからの私の仕事、そしてすべてのロータリーリーダーの仕事の多くにおいては、継続が重要となります。

継続とは、以前のリーダーたちのよいアイデアを前進させることを意味します。

私たちは詩人マヤ・アンジェロウの次の言葉からインスピレーションを得るべきです。「続けましょう／自分らしくあるために／思いやりある行いで／不親切な世界をあとと言わせるために」過去数年間、ロータリーに力を与える約束し、それを実行してきたロータリー会長たちの継続へのコミットメントを、私たちは目にしてきました。その結果は驚くべきものです。ロータリーアクターたちは引き続き、ロータリーで全面的なパートナーとなるだけでなく、リーダーとなることへの熱意を示すことで、私たちを勇気づけています。ロータリークラブとロータリーアクタークラブが互いに協力し、支えあう新しい方法を見つけ続けられるかどうかは、私たちにかかっています。

継続のもう一つの優れた例に、女兒のエンパワメントがあります。ジョーンズ会長は、メータ会長のプログラムを継続することでこの素晴らしい模範を示しました。この取り組みは、多くの点でロータリーが長年積み重ねてきたものであり、メータ会長がそれに名をつけて拡大させたのです。私の孫娘アイビーとフローレンスのように、世界中の少女が強く、十分な能力を身につけた女性へと成長できるよう支援するために、私はこれらの会長の仕事を引き継いでいくことを明確にしました。

私はまた、すべての行いにおいて多様性、公平さ、インクルージョンを促進するためにロータリーが遂げてきたすべての進歩を全面的にサポートしたいと考えています。会員数は非常に重要ですが、DEIを全面的にサポートすることは、単に会員数を増やすことを意味するわけではありません。DEIの最も重要な側面は、ロータリーを、どこからであれ最高の人材、最高のアイデア、最高のパートナーシップを受け入れるオープンでインクルーシブな組織にすることです。人びとがロータリーを見たとき、そこに自分自身を見ることができるようになります。そうなることができるかどうかは、私たち次第です。

継続にはほかにも二つの側面があり、それらは皆さんの活動にとって極めて重要となります。一つ目は、ポリオです。ポリオの根絶が依然としてロータリーの最優先事項であることはご存知だと思います。「ポリオのない世界」という夢を追い続け、多くのことを成し遂げてきたこの35年間で、私たち

は誇りとすることができます。

根絶の実現にどれだけ近づいているか、ビル&メリング・ゲイツ財団からの上乗せを全額得るために最低5,000万ドルを集めることがいかに重要であるかを毎年繰り返し言わたら、疲れるのも無理もないと承知しています。今、私たちに必要なのは、さらなる挑戦かもしれません。現在、ポリオ根絶キャンペーンに寄付しているロータリー会員は約12人に1人に過ぎず、毎年寄付しているクラブも5分の1を下回っています。

最近、世界の主要都市でポリオが発生したことで、この恐ろしい病の根絶に再び注目が集まっています。根絶が実現した暁には、ロータリーは大きな歴史的称賛を受けるに値します。

ですから、各年度に何をすべきかではなく、それを超えて考え、できるだけ早く実現するために必要なあらゆるリソースを私たちが提供すべき時が来ています。新たな緊急感を生み出し、世界の子どもを脅かす流行がさらに発生する前にポリオを根絶できるという希望を生み出すために、皆さんの力が必要です。ロータリーの夢を現実のものとするために、皆さんの力が必要です。

ポリオワクチンの開発者であるジョナス・ソーク博士の次の賢明な言葉に、耳を傾ける必要があります：「希望は、夢を現実にしたと強く願う人たちの夢、創造力、そして勇気の中にあります」。この言葉は、私たちのすべての活動にとって意味があり、ロータリー行動計画のあらゆる側面に当てはまります。この行動計画は、希望を生み出し、変化に必要な知識と勇気をロータリー会員に与えるものです。これを成し遂げるには、

- ・ 既知の成果と実証された証拠に基づいて奉仕プロジェクトを立案する方法について会員に話す必要があります。
- ・ 互いに、そして私たちが奉仕するすべての人とオープンで、インクルーシブで、思いやりのある心をもって接しましょう。
- ・ 世代や国境を超えて活動し、関係を築くためのあらゆる機会を探し求めてください。
- ・ 世界に持続可能な変化を生む新しいアイデアや視点を、進んで受け入れてください。

そのために、ロータリー行動計画の目標においてほかのロータリアンと協力していただけることを願っています。なぜなら、そうするのがリーダーシップにおける継続の最良の手法であり、ロータリーのこれまでの最良の部分の土台としてさらに素晴らしいものを生み出すことだからです。

行動計画のうち、皆さん全員に既に暗記してほしいと思う部分があります。それはこのビジョン声明です：「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」。行動計画を受け入れ、実行するための現実的な方法をクラブに提供することこそが、地域社会で持続可能な変化を生む最善の方法です。

ここで話の焦点を、世界と自分自身の中に持続可能な変化を生むという、ビジョン声明の二つの要素に当てたいと思います。そのために、これらのビジョンを実現させる二つの具体的で有望な方法に重点を置きたいと考えています。

一つは、平和にさらなる主眼を置くことです。ロータリーを創始し、築いてきた先人たちは、ロシアが始めた残忍な戦争に直面するウクライナの人びとのために過去1年間に私たちが行ってきた懸命な支援活動を、きっと誇りに思うでしょう。

過去に何度もそうしてきたように、ロータリーは歴史の呼びかけに応え、人道支援を最優先してきました。惜しみなく寄付し、仲間を一心にサポートし、ウクライナの人びとから尊敬を集めてきました。ウクライナで大勢が入会し続けていることは、入会と会員の参加促進について大切なことを示唆しています。しかし、ウクライナ人にとってもロシア人にとっても、平和が実現するまでは本当の安らぎは訪れないことは明らかです。同じことが、イエメン、アフガニスタン、シリア、そして世界のほかの数十の紛争地域にも当てはまります。

平和とは、希望が根づくための土壌です。

人びとの間に新しいつながりを築き、共通点を求めて新しい機会を見つけるたびに、この土壌が耕されます。これからの1年間、私たちはバーチャルな国際交流を導入します。これについては、今週後半にお知らせします。

ロータリーでは、平和は受動的な夢ではなく、懸命な活動、築かれた信頼、そしてしばしば難しい対話の結果として生まれるものです。平和は粘り強く、勇敢に実践しなければなりません。人類が立てることのできる最も勇敢な目標は、平和の追求です。ロータリーでは、すべての重点分野にわたる全活動が、希望を築く一助となり、それによって平和と償いが可能となります。

2006年、私はタイのバーン・タリングチャン村を訪れました。そこでは、2004年末の津波の後で、ロータリー会員が新しい家や集会場、保育所、医療施設の建設にあっていました。そこで、ある女性が私に近寄ってきました。悲劇に直面した彼女は、やつれた様子でした。その女性は、私に美しい貝殻をくれました。

この貝殻は彼女が30年以上持ち続けていたものだと思います。数少ない所持品の一つだったこの貝殻を受け取ることを、最初はためらいました。しかし彼女は、ロータリーがしてくれたことへの感謝のしるしとして受け取ってほしいと言い張りました。後日、私は再びその女性に会い、彼女が津波で夫、娘、息子を失ったことを知りました。津波がすべてを奪ったのです。家族、家、生計を失い、そして何よりも、生き続ける希望と理由を失いました。しかし彼女は、地域社会を建て直すロータリーの活動のおかげで前向きな気持ちを取り戻し、希望が与えられたと言いました。

これは美しい貝殻です。私が次年度のテーマとその意味を検討していたとき、この貝殻だけでなく、存命するスコットランドの最も偉大なアーティストの一人で、Jolomoとしても知られるジョン・ロウリー・モリソンさんがよく使用する色にも引き付けられました。私は長年、彼の作品を愛し、収集してきました。ネクタイとスカーフの色を選んでいいたとき、後ろのスクリーンでご覧いただけるように、そこに世界の色を反映させ、さらに重要なこととして、次年度にロータリーが注力すべきことを反映させたいと思いました。

タイの女性との思い出とこれらの色から、私は、今私たちが何をなすべきか、どんな行動を呼びかけるべきか、テーマは何であるべきかに気づきました。そこで、2023-24年度テーマは「世界に希望を生み出そう」であることをここにお知らせします。

世界に希望を生み出そう。これが、ロータリーが世界に変化をもたらす方法です。私たちは、一つずつ新たな希望を生み出しています。このテーマはまた、自分自身の中で同様の変化を生むのを促す方法を説明するものでもあります。なぜなら、地球上の多くの人にとって、希望を失う理由は物質的な貧困だけではないからです。私たちは皆、自分たちの幸せを脅かす課題に直面しています。平和の実践に大きな勇気が必要であるのと同じように、誰かに助けを求めたり、助けを必要としていることを認めたりすることも勇気ある行動です。

新型コロナウイルス流行の結果として、これまで以上に多くの人が傷ついています。多くの人が身近な人を失ったり、社会的つながりを断たれたりしています。分裂が広がり、つながる機会が失われています。最も傷ついている世代の一つが、教育や対人スキルを身につける機会が妨げられた子どもや若者です。さらに悪いことに、世界の多くの地域では、助けを求めること、特にメンタルヘルスの助けを求めることは弱さであると考えられています。しかし、真実から目をそむけることはできません。自分の弱さを認め、すべての答えを知っているわけではないと認めるのは、勇気が要ることです。

助けを求めることは勇気ある行動であり、幸せへの道を求めることは、さらに勇気が要ることです。

今週の後半、私がメンタルヘルスのトピックを重視する理由をご説明します。次年度、そして願わくばそれ以降も、ロータリーの会員だけでなく地域社会の人びとのためにメンタルヘルスのシステムを改善するいくつかのステップについて話をお聞きいただけます。私は、ロータリーが会員と奉仕を受ける人の両方を支える組織として知られるようになってほしいと思います。メンタルヘルスの専門家なら誰もが口をそろえてこう言うでしょう。ほかの人を助けることで、本質的に自分自身が助けられるのだ、と。

ほかの人を助けることで、ストレスが軽減され、気分がよくなり、私たち自身のメンタルヘルスと幸せのためにもなることが、圧倒的な証拠で示されています。その中で培われる友情は、素晴らしい連帯意識と仲間意識を育み、それ自体がメンタルヘルスと幸せに欠かせない要素となります。

ですから、次年度の私たちの計画は、世界に平和にもたらし、紛争の影響を受けた人びとを癒すこと、そして、私たち自身の内面的な闘いと向き合うためにお互いと地域社会を支え、助けを求めることに対する社会的な偏見をなくすことです。

これらの活動すべてにおける目標は、破壊的な紛争から世界が立ち直れるように、希望を取り戻すことです。そうすれば、私たち自身のために持続可能な変化をもたらすことが可能となります。ロータリーは、平和、機会、生きる価値ある未来の土台を築いています。私たちが得意とすることを継続すると同時に、変化に対してオープンで前向きになり、世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げば、ロータリーはより平和で、より希望のある世界を築く手助けができます。あらゆる地域からのロータリーのリーダーである皆さんに、世界に希望を生み出すよう、心からお願い申し上げます。



2023-24年度会長

ゴードン R. マッキナリー

South Queensferryロータリークラブ
スコットランド、ウェストロージアン

エディンバラの王立高校とダンディー大学で学び、口腔外科の大学院学位を取得。2016年までエディンバラで自身の歯科医院を経営。英国小児歯科学協会のスコットランド東部支部会長を務めたほか、さまざまな教育的役職を歴任。また、長老会のリーダー、クイーンズフェリー教区会衆派教会理事会の会長、スコットランド国教会総会のコミッショナーも務めた。

1984年、26歳でロータリーに入会。South Queensferry (サウス・クイーンズフェリー) ロータリークラブに所属し、グレートブリテンおよびアイルランドの国際ロータリー (RIBI) の会長と副会長、RIの理事と委員会メンバー (2022年ヒューストン国際大会委員会アドバイザー、運営審査委員長など) を務めた。

新しいロータリークラブやグループを築くために会員と協力できるのを楽しみにしており、「私のビジョンは、ロータリーの仲間になりたいと思うすべての人、世界でよいことをしたいと願うすべての人が、それぞれに合った方法でどこでも参加できるロータリーとなること」と話す。

英国を拠点とする非営利団体「ホープ・アンド・ホーム・フォー・チルドレン」の後援者であり、同団体とRIBIとのパートナーシップを先導して、ルワンダ大虐殺によって孤児となった子どもたちを支援。開発途上国の人びとや家族、ビジネスに持続可能な人道支援を提供するGrantham Kestevenロータリークラブ (英国リンカンシャー) のイニシアチブ「Trade-Aid」も後援しているほか、国立の精神保健機関であるBipolar UKのアンバサダーを務めている。

趣味はラグビー、グルメとワイン、スコットランドの伝統的な杖づくり。

ロータリー財団は「ロータリーの奉仕を動かす燃料」であるとし、妻ヘザーさん (ロータリアン) とともにポール・ハリス・フェロー、メジャードナー、ロータリー財団のベネファクター、遺贈友の会会員となっている。

孫娘たち (アイビーさん、フロレンスさん) が幸せに暮らせるより良い世界をつくるために、会長として全力を捧げたいと考えている。

メンタルヘルスの優先

精神疾患や心の健康は話づらいトピックだと感じるかもしれませんが、国際社会で人が幸福に生きるには大切なことです。このような問題に取り組むための安全な環境を作ることは、私たちと関わるすべての人を歓迎し、公平で、インクルーシブな環境につながります。

ゴードン氏は、2023-24年度に以下のような活動を行うことをクラブと地区に奨励しています。

心の健康の話題に伴うスティグマの解消

メンタルヘルスのニーズに関する認識の向上

メンタルヘルスの支援や治療へのアクセス改善

バーチャル交流を通じた平和構築

ロータリーは、人と人とのつながりを生かして平和のために活動してきた長い歴史がありますが、新型コロナウイルスの流行により、直接顔を合わせて活動することが困難になっています。コロナ禍を通じて学んだことをヒントに、ゴードン氏は、より多くのプログラム、行事、活動にバーチャルの要素を取り入れることを地区に奨励しています。テクノロジーを活用してつながりを作ることで、より多くの人にロータリーを体験する機会を提供できます。

2023-24年度、ロータリー青少年交換、新世代交換、ロータリー友情交換、その他のプログラムにおいて、これらの要素を追加または維持することには、次のような利点があります。

会員や参加者が異文化を体験し、新しい友人を作り、国際的な認識を深めるための新しい方法を提供する。

時間、健康、または経済的な理由で入会が困難な人に、参加への道を開く。異文化間のコミュニケーションと理解を深め、より安定した平和な地域社会を実現する。

女児のエンパワメント

シェカール・メータ2021-22年度会長が立ち上げ、ジェニファー・ジョーンズ2022-23年度会長が継続した、世界中の女児と女性のエンパワメントに焦点を当てた取り組みを、ゴードン氏も継続します。女児の健康、福祉、教育、経済的安定を向上させる活動を続けることが会員に奨励されています。

2023-24年度 ロータリー賞の目標と達成方法に関する説明

ロータリー賞は、各年度に優れた取り組みを行ったクラブを表彰するものです。ロータリー賞の目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、その参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映したクラブであると言えます。クラブがロータリー賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

ロータリー賞の受賞資格を満たすには、クラブが正規にRIに加盟していることが条件となります。ロータリー賞の受賞資格である「正規にRIに加盟している」とは、RIからのクラブ請求書の金額を遅延なく全額支払ったクラブを意味します。クラブがRI請求額を遅延なく支払っているかどうかは、My ROTARYの「クラブの運営」>「クラブの財務」の下にあるクラブの未納金残高（毎日更新）レポートでご確認ください。（このレポートで未納金残高が0ドルとなっている必要があります）。1月中旬または7月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、速やかにお支払いください。

ロータリークラブのリーダーは、ロータリー賞の達成を目指して、ロータリークラブ・セントラルにあるの目標のうち少なくとも半分の目標を選ぶことができます。このような柔軟性により、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。

ロータリー賞を達成するには以下を行う必要があります：

- ・ロータリークラブ・セントラルを開く
- ・目標の内容を確認する
- ・その中から少なくとも半分の目標を選択する
- ・選んだ目標を達成する
- ・6月30日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、「**目標設定・確認センター**」をクリックし、年度を選び、「**すべて**」をクリックしてください。

目 標	目標の詳細
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
会員と参加促進	会員とその他の参加者のニーズがクラブ細則に反映されている
奉仕活動への参加	本ロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
新会員の推薦	本ロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ロータリー行動グループへの参加	本ロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数
リーダーシップ育成への参加	本ロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム／活動に参加する会員の数
地区大会への参加	地区大会に出席する会員の数
ロータリー親睦活動グループへの参加	本ロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数

目 標	目標の詳細
地区研修への参加	地区で行われる研修／セミナー／協議会などに出席するクラブ委員会委員長の数
年次基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
大口寄付	本ロータリー年度に寄せられる一括10,000ドル以上の寄付の件数
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に10,000ドル以上の寄付を誓約することを、初めて本ロータリー年度にロータリー財団に通知する個人・夫婦の数
ベネファクター	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知または恒久基金に1,000ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数
奉仕プロジェクト	本ロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
ローターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
来訪する青少年交換学生	本ロータリー年度にバーチャルまたは対面形式でクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	本ロータリー年度にバーチャルまたは対面形式でクラブが派遣する青少年交換学生の数
RYLA 参加者	本ロータリー年度に直接対面式またはバーチャル形式でクラブが支援するRYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）参加者の数
クラブ戦略計画	クラブにはクラブ独自の戦略計画（長期計画）があるか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
親睦のための活動	本ロータリー年度、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	本ロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか
クラブのプロジェクトのメディア掲載	本ロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	本ロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料（ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料）を使用した回数

2023-24年度 ロータリー賞の目標と達成(ローターアクト)

ロータリー賞（ローターアクトクラブ）は、より大きなインパクトをもたらし、参加者の基盤を広げ、より積極的なかわりを促し、適応力を高める活動を行うことで、ロータリーの行動計画を支えたクラブを表彰するものです。

以下の22の目標のうち、少なくとも12の目標を選択してください。クラブにとって重要で、達成可能であると思われる目標を選ぶことができます。クラブは全ロータリー年度をかけて、これらの目標を達成し、ロータリー賞の受賞を目指すことができます。

目標を設定し、達成への進展を記録する際にこのPDFをご利用ください。また、推薦フォームを記入する際にも参考としてください。ロータリー賞の受賞に必要な要件は以下の通りです：

- ・22の目標の詳細に目を通す
- ・少なくとも12の目標を選ぶ
- ・達成したい目標を選び、「目標の設定の欄に印をつける。
- ・クラブが目標を達成したら、「達成」の欄に印をつける
- ・年度を通じてこのワークシートを参照し、クラブによる目標達成の進展を記録する
- ・スポンサークラブまたはローターアクトクラブ会長が、8月15日までにオンラインの推薦フォームを提出する。フォームの記入にあたっては、このワークシートを参照する。

ロータリー賞の カテゴリー	目標の詳細
クラブの会員数	ロータリー年度末までにクラブ会員を__名とする。
奉仕への参加	本ロータリー年度に、__名の会員がクラブの奉仕活動に参加する。
ロータリー行動グループへの参加	本ロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなる会員数を__名とする。
リーダーシップ育成への参加	会員のスキルを伸ばすため、__回のリーダーシップ育成または職業能力開発プログラムを実施する。
地区大会への参加	地区大会に__名の会員が出席する。
ロータリー親睦活動グループへの参加	本ロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなる会員数を__名とする。
地区研修への参加	__名のクラブ会員が地区の研修行事に出席する。
ラーニングセンターの利用	__名のクラブ会員がラーニングセンターにアクセスし、それらの会員が__のコースを完了する。
年次基金への寄付	ロータリー年次基金にクラブから寄付を行う。また、これらの寄付がローターアクトの寄付の達成証を得る要件を満たしているか確認する。
ポリオプラス基金のための活動	本ロータリー年度中、ロータリーのポリオ根絶活動のための募金または認識向上のために、__件の活動を行う。

ロータリー賞の カテゴリー	目標の詳細
奉仕プロジェクト	スポンサークラブと協力し、6つの重点分野のいずれかにおいて、意義ある地域社会または国際奉仕プロジェクトを実施する。
ローターアクトクラブの数	本ロータリー年度に__つのローターアクトクラブをスポンサーする。
インターアクトクラブ	本ロータリー年度に__つのインターアクトクラブを共同スポンサーする。
RYLAへの参加	__名のクラブ会員がロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)の計画に関わる、またはRYLAに参加する。
若いリーダーのためのプログラム	ロータリープログラム(RYLA、新世代交換など)を会員に紹介するための会合を開く。
戦略計画	クラブには最新の戦略計画がある。
オンラインでの存在感	クラブのオンラインページは、現在の活動状況を正確に伝えている。
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	本ロータリー年度、クラブのウェブサイトまたはソーシャルメディアのページを月__回更新する。
交流活動	本ロータリー年度、通常の例会以外に__回の交流行事を開く。
クラブのプロジェクトに関するソーシャルメディアの利用	世界ローターアクト週間に行ったイベントや活動について、ソーシャルメディアで紹介する。
ロータリーの公式推進資料の利用	本ロータリー年度、地域社会でローターアクトを推進するため、ブランドリソースセンターにある国際ロータリー作成のメッセージや公共奉仕関連の資料(動画、印刷広告、そのほかの資料)を利用する。
クラブの推進	卓越したローターアクトプロジェクト賞にクラブの優れたプロジェクトを応募する。

2023-24年度 ロータリー賞の目標と達成(インターアクト)

ロータリー賞(インターアクトクラブ)は、より大きなインパクトをもたらし、参加者の基盤を広げ、より積極的なかわりを促し、適応力を高める活動を行うことで、ロータリーの行動計画を支えたクラブを表彰するものです。

以下の20の目標のうち、少なくとも11の目標を選択してください。クラブにとって重要で、達成可能であると思われる目標を選ぶことができます。クラブは全ロータリー年度をかけて、これらの目標を達成し、ロータリー賞の受賞を目指すことができます。

目標を設定し、達成への進展を記録する際にこのPDFをご利用ください。スポンサークラブの役員とクラブのアドバイザーがオンラインの推薦フォームを用いてクラブの達成を報告する際にも、このPDFを参照できます。ロータリー賞の受賞に必要な要件は以下の通りです：

- ・20の目標の詳細に目を通す
- ・クラブのアドバイザーからの指導を受け、11の目標を選ぶ
- ・達成したい目標を選び、「目標の設定」の欄に印をつける。
- ・クラブが目標を達成したら、「達成」の欄に印をつける
- ・スポンサークラブの役員とクラブのアドバイザーが年度を通じてこのワークシートを参照し、クラブによる目標達成の進展を記録する
- ・スポンサークラブの役員またはインターアクトクラブのアドバイザーと協力し、8月15日までにオンラインの推薦フォームを提出する。書式の記入にあたっては、このワークシートを参照する。

ロータリー賞を受賞するには、インターアクトクラブは国際ロータリーから認定され、6月30日までに地区ガバナーから承認されている必要があります。また、成人のアドバイザーが、6月30日までにアドバイザーの氏名と連絡先情報をロータリーに提出している必要があります。

ロータリー賞の カテゴリー	目標の詳細
クラブの会員数	ロータリー年度末までにクラブ会員を__名とする。
奉仕への参加	本ロータリー年度に、__名の会員がクラブの奉仕活動に参加する。
ロータリー行動 グループとの関わり	本ロータリー年度中、クラブ会員はロータリー行動グループについてより詳しく学び、奉仕プロジェクトのためのインスピレーションを得る機会を持つ。
リーダーシップ育成 への参加	会員のスキルを伸ばすため、__回のリーダーシップ育成プログラムを実施する。
地区大会への参加	地区大会に__名の会員が出席する。
ロータリー親睦活動 との関わり	本ロータリー年度、クラブ会員はロータリー親睦活動を通じた機会についてより多くを学ぶ。
地区研修への参加	クラブ会員が地区の研修行事に出席する。
ラーニングセンター の利用	2020-21ロータリー年度に、クラブのアドバイザーまたは1名の会員が、ロータリーのラーニングセンターで奉仕について学ぶオンラインコースを修了する。

ロータリー賞の カテゴリー	目標の詳細
年次基金への寄付	本ロータリー年度中、ロータリーの年次基金への募金方法や認識向上のための方法を考え、実行する。
ポリオプラス基金への 寄付	本ロータリー年度中、ロータリーのポリオ根絶活動のための募金または認識向上のために、__件の活動を行う。
奉仕プロジェクト	スポンサーロータリークラブまたはアドバイザーと協力し、6つの重点分野のいずれかにおいて、意義ある社会奉仕プロジェクトまたは国際奉仕プロジェクトを実施する。
RYLAへの参加	__名のクラブ会員がロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)に参加する。
若いリーダーのための プログラム	若いリーダーのためのロータリープログラム(RYLA、ロータリー青少年交換など)を会員に紹介するための会合を開く。
学友の参加	スポンサーロータリークラブと協力して、卒業するインターアクトにロータリークラブ(大学基盤または地域社会基盤のどちらか)を紹介する。
戦略計画	クラブには最新の戦略計画がある。
ウェブサイトと ソーシャルメディア の更新	本ロータリー年度、クラブのウェブサイトまたはソーシャルメディアのページを月__回更新する。
クラブのプロジェクト に関するソーシャル メディアの利用	世界インターアクト週間に行った活動について、ソーシャルメディアで紹介する。
ブランドリソース センターの利用	ロータリーのブランドを正しく反映したロゴや資料の作成において、ブランドリソースセンターを利用する。
ロータリーの 公式推進資料の利用	本ロータリー年度、地域社会でインターアクトを推進するため、ブランドリソースセンターにある国際ロータリー作成のメッセージや公共奉仕関連の資料(動画、印刷広告、そのほかの資料)を利用する。
クラブの推進	毎年のインターアクト賞に参加する。

2023-24年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー
延原 健二 (のぶはら けんじ)



Rotary
District 2660



初めに

コロナのパンデミック、ロシアのウクライナ侵攻。歴史的に見ても極めて大きなこれら2つの出来事は、世界のあらゆる面における分断、分裂を招き、政治や経済の面だけでなく人々の生活様式、心理面にまで大きな影響を及ぼしています。多くの傷つき悲しむ人が現れ、支援を必要としています。ボランティアリーダーであるロータリーは、世界的なネットワークを活かして、人と人との心を繋ぎ、人道的支援行い、平和の推進に努めています。国際ロータリーは、取り組むべき優先事項を定め、掲げたビジョンの達成を目指しています。

当地区においても、ビジョン達成のための中期計画を設けています。次年度の年次目標を掲げさせていただきます。国際ロータリー会長テーマや強調事項、国際ロータリーの方向性を考慮し、当地区の地区中期計画の達成に沿った内容となっています。伝統に裏打ちされた各クラブの魅力を活かしつつも、変革から目を背けては、日本のロータリーの明るい将来は見えてきません。一つ一つの目標を達成した先には、各クラブの発展があるはずです。当地区のビジョン、中期計画、年次計画にご理解、ご考慮いただき、目標達成へのご協力をお願い申し上げます。

2023-24年度 国際ロータリー ゴードン R.マッキナリー 会長のテーマと強調事項

会長テーマ：「世界に希望を生み出そう」

タイで津波に合い、家族、家屋、家財、すべてを失った女性との出会い。そこで、会長は「ロータリーは人々に希望を与えることができる」との確信を得ます。

強調事項：

- ・平和の推進
- ・メンタルヘルスへの取り組み

今日まで国際ロータリーが推進してきた事業の継続の必要性和変化に対してオープンで前向きになる必要性。これら2つを基本方針としたうえで、継続では「平和の推進」を、一方の変化では「メンタルヘルスへの取り組み」の必要性を強調されました。

過去1年間で、ウクライナの人々への支援について言及し、破壊的な紛争から世界が立ち直るにはさらなる人道的支援の必要性を強調しました。コロナのパンデミック後の分裂により、もっとも傷ついている子供と若者のメンタルヘルス面での支援の必要性を説明し、他人のメンタルヘルスを改善させるとおのずと自らのメンタルヘルスも改善され幸せが増します。すなわち、これら2つの強調事項を推進すると、世界と自分自身の中に平和が訪れ、平和は希望が根付くための土壌となるため、世界に希望を生み出すことができるのです。

2023-24年度 国際ロータリー第2660地区の 地区ビジョン、中期計画(2022~25年度 3ヶ年)

地区ビジョン：

私たちロータリアンとローターアクターは：

- ・持続可能な良い変化を生むために、多様性を重んじ、あらゆる側面で公平さを促進し、異なる考えや価値観をもつ人々による貢献を大切に、DEI「多様性・公平さ・インクルージョン」を実現します。
- ・RIテーマを理解し、地域の特性にあった活動を通じて、それぞれが「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブになる事を目指します。
- ・ロータリーの原点である親睦と奉仕を根幹とし、世界および地域社会で良い変化を生み出します。
- ・世界の未来を担う青少年の活動を支援し、若きリーダーの育成に努めます。

地区中期目標

1. より大きなインパクトをもたらす
 - ・ポリオ根絶のためにアドボカシー活動とファンレイジングを推進します。
 - ・地域調査に基づいた、持続可能でインパクトをもたらす奉仕を強化します。
2. 参加者の基盤を広げる
 - ・メディア、ソーシャルメディアや地域社会で、クラブと地区のインパクトを紹介し、公共イメージ向上を推進します。
 - ・あらゆる背景を持つ人、人生のさまざまな段階にある人のためにロータリーへの新しい経路を開き、多様な人々の参加を促し、その貢献を尊重します。
3. 参加者の積極的なかわりを促す
 - ・全クラブが将来のビジョンや中期計画を策定するよう推奨します。さらに多くの会員が惹きつけられる新しいプログラムや行事、学びの機会を創出します。
 - ・クラブが毎年ロータリー賞の受賞を目指すことを推奨します。
4. 適応力を高める
 - ・変わりゆく世界で国際的な発言力を高め、新しい機会を追求し、ロータリアンやローターアクターが地域で、国際社会で活躍するためのより多くの道をつくっていきます。
 - ・社会により良く奉仕するために、新しい人たちにオープンになり、テクノロジー、社会の変化に迅速かつ恐れずに適応していきます。

2023-24年度 年次目標

- より大きなインパクトをもたらす
 - 世界ポリオデーにポリオ根絶にちなんだRAC中心のイベントを行い、ロータリーファミリー、RCと協働し、発信します。
 - 財団補助金（地区補助金・グローバル補助金）活動を実施し、発信します。
 - ロータリアンは財団寄付目標（年次基金寄付150ドル、ポリオプラス基金寄付50ドル、恒久基金寄付30ドル）を達成します。
 - RACは、クラブ又は個人からの寄付合計100ドルの財団寄付を達成します。
- 参加者の基盤を広げる
 - 既存のパートナーシップを強化し、新たなパートナーシップを築きます。
 - 衛星クラブの設立をめざします。
 - ロータリーとロータリー会員は世界を変える行動人であるという認識と理解を深めます。
- 参加者の積極的なかわりを促す
 - クラブのビジョンや中期計画を作ります、あるいは必要に応じて見直します。
 - 例会、フォーラム、研修、IMロータリーデー、フレッシュ・ロータリー研修交流会、その他行事をさらに魅力的な学びの機会とし、会員参加促進を目指します。
 - RCとRACの参加者の連携を強めます。
 - DEI「多様性・公平さ・インクルージョン」へのコミットメントを強化します。
 - クラブや個人のロータリーの賞の受賞を目指します。
 - 米山記念奨学会を支援します（ロータリアンは寄付目標30,000円）。
- 適応力を高める
 - テクノロジーを利用して例会を実施し、交流や親睦を深め、奉仕活動を実行します。
 - 会員全員が My Rotaryに登録し、RIからの情報収集に努めます。

クラブリーダーの皆様へ

高齢化が進む日本のロータリー。DEI推進の観点からも若い人の積極的な参加が望まれます。知識や経験に富むロータリアンと柔軟な発想と行動力に富むローターアクターとは、互いに協力し合い支え合う必要があります。ポリオ根絶に向けてのローターアクターが企画・立案・開催し、ロータリーファミリーが協働、ロータリアンが後押しするイベントは、新たなモデルケースとなり得ます。

地区補助金重点施策は、①戦争で傷ついた人への人道的支援 ②コロナ禍で傷ついた子供や若者への支援（心の健康向上に繋がる支援）としております。補助金申請の際には、RI会長の強調事項をご一考いただき取り組んでいただければ幸いです。

IMRDなどは、ロータリーのブランド力向上の絶好の機会です。大学や研究所、シンクタンクなどの機関とパートナーシップを結び、ロータリアン以外の人にもご参加いただき、ロータリーの魅力を訴えてください。

ロータリーの活性化は、ロータリアンの自らの努力にかかっています。例会、フォーラム、研修などあらゆる機会、前年度踏襲を改めて新たな発想による企画をお考え下さい。若い人の発想を取り入れて時代に即した企画をお考えになり、会員参加の促進に繋げましょう。

国際ロータリーは急速な変革を遂げております。是非、マイロータリーを通して、国際ロータリーからの情報を収集してください。

年次目標の達成に何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2023-24年度は、大阪の地にロータリーが誕生して101年目に当たります。当地区の未来に向けた新たな第1歩を皆様方と共に踏み出せることを楽しみにいたしております。

講演者プロフィール



国際ロータリー第2660地区パストガバナー

立野 純三 (たての じゅんぞう)

所 属 大阪ロータリークラブ

職業分類 金物製造(株式会社ユニオン 代表取締役社長)

経 歴

1970年3月 甲南大学 法学部 卒業
 1970年4月 株式会社青木建設(現:青木あすなる建設)
 1973年4月 株式会社ユニオン
 1973年7月 同上 取締役 就任
 1988年8月 同上 代表取締役副社長 就任
 1990年3月 同上 代表取締役社長 就任 現在に至る

ロータリー歴

1989年7月28日 大阪ロータリークラブ入会
 1993~1994年度 ローターアクト委員会 委員長
 1996~1997年度 幹事
 2004~2005年度 プログラム委員会 委員長
 2005~2006年度 ロータリー財団委員会 委員長・理事
 2008~2009年度 社会奉仕委員会 委員長・理事
 2010~2011年度 会員増強委員会 委員長
 2013~2014年度 会長
 2019~2022年度 100周年記念事業準備委員会 委員長
 2022~2023年度 100周年記念事業委員会 委員長

第2660地区

1994~1996年度 地区ローターアクト委員会 委員
 2001~2002年度 地区代表幹事
 2015~2016年度 ガバナー
 2018~2023年度 規定審議会代表議員
 2018~2019年度 地区戦略計画委員会 委員長
 2018~2020年度 地区規定審議会委員会 委員長
 2019~2020年度 地区ビジョン策定委員会 委員長
 2020~2021年度 地区規定審議・ビジョン策定委員会 委員長
 2021~2023年度 地区規定・決議審議会委員会 委員長
 2022~2023年度 大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員長
 2022年~ 公益財団法人ロータリー日本財団 理事

その他

ロータリー財団 アーチ・クラフ・ソサエティ
 ロータリー財団 ベネファクター
 ロータリー米山記念奨学会 米山功労者 メジャードナー



国際ロータリー第2660地区パストガバナー

四宮 孝郎 (しのみや たかお)

所 属 大阪西南ロータリークラブ

職業分類 不動産業(辰巳興業株式会社 代表取締役社長)

経 歴

1977年 神戸大学法学部 卒業
 1977年 長瀬産業株式会社 入社
 1982年 辰巳興業株式会社 入社
 1991年 辰巳興業株式会社 代表取締役社長就任
 現在に至る

ロータリー歴

クラブ歴

1993年4月7日 大阪西南ロータリークラブ入会
 1998~1999年度 幹事
 1999~2000年度 会計
 2006~2007年度 友好担当理事
 2011~2012年度 会長
第2660地区および国際ロータリー
 2005~2006年度 地区幹事
 2009~2010年度 地区代表幹事
 2012~2013年度 ロータリー財団FVP副委員長
 2013~2014年度 ロータリー財団地区補助金・
 グローバル補助金担当グループリーダー
 2014~2015年度 ロータリー財団補助金小委員会 委員長
 2015~2016年度 ロータリー財団資金推進小委員会 委員長
 2016~2017年度 ロータリー財団ポリオプラス小委員会 委員長
 2017~2018年度 ガバナーノミニ
 2018~2019年度 ガバナーエレクト
 2018~2019年度 地区青少年奉仕統括委員会 委員長
 2019~2020年度 ガバナー
 2021・2022年 RI研修リーダー第3地域

その他

ロータリー財団 アーチ・クラフ・ソサエティ
 ロータリー財団 ベネファクター
 ロータリー財団 ボール・ハリス・ソサエティ
 ロータリー米山記念奨学会 米山功労者 メジャードナー

クラブへの依頼事項

ガバナー公式訪問

懇談会	クラブ例会開始の1時間前に懇談会を開催してください。基本的に出席者はクラブ会長、幹事を含む理事、役員の皆様です。
メイクアップ料	ガバナー公式訪問日のメイクアップ料は免除をお願い致します。
車代など	交通費、手土産等は辞退申し上げます。
例会食事	公式訪問日が「節食例会」や「ミリオンダラー・ミール」等に該当する場合も特別なご配慮は無用です。クラブの慣習や方針を優先してください。
卓話	原則ノート型PCを使用致します。PCは持参しますので、プロジェクター、スクリーン、音声ケーブルのご用意をお願い致します。なお、会場の都合でプロジェクター、スクリーン等の準備の難しい場合、遠慮なくお申し出ください。紙面にて準備致します。
同行幹事	PC操作の為に地区幹事が1、2名同行致しますが、メイクアップ料は徴収してください。
ニコニコや寄付	ご容赦をお願い致します。
卓話原稿	週報用原稿は、公式訪問後ただちにガバナー事務所よりクラブ事務局宛に送信致します。

ガバナー補佐訪問

ガバナー公式訪問前のガバナー補佐訪問	ガバナー公式訪問の2週間前までに、担当ガバナー補佐がクラブを訪問致します。補佐訪問時、クラブ協議会を開催してください。
その他のガバナー補佐訪問	ガバナー補佐は、クラブ活動計画やクラブ活動進捗等の確認の為に、必要に応じてクラブ訪問させていただきます。担当ガバナー補佐との日程調整にご協力をお願い致します。
メイクアップ料	メイクアップ料は免除をお願い致します。
その他	ガバナー公式訪問同様、交通費や手土産のご配慮は無用です。ニコニコや寄付につきましてはご容赦をお願い致します。

ガバナー公式訪問のためのクラブ情報

活動計画書	2023年7月1日までにガバナー事務所へ提出してください。
概況報告書	2023年7月1日までにガバナー事務所へ提出してください。
ガバナー公式訪問のための「クラブ現況報告書」兼「確認書」(ガバナー補佐クラブ訪問報告書)	ガバナー公式訪問前のガバナー補佐訪問日(できれば、当該訪問日の一週間前)までにガバナー補佐へご提出下さい。本書類は「ガバナー公式訪問確認書」も兼ねています。
クラブ・セントラル	2023年7月31日までにクラブの目標を入力してください。

My Rotaryとクラブ・セントラル

My Rotary	My Rotaryに登録すると国際ロータリーに関するあらゆる情報が閲覧でき、またクラブ・セントラルからクラブの目標や成果を閲覧することができます。
クラブ・セントラル	目標を設定し、達成状況を確認できるオンラインツールです。クラブ会長エレクトは先ずご自分の年度のクラブ目標を入力下さい(事務局員が代わって入力することもできます)。会員増強の取り組み、奉仕活動、財団への寄付を計画し、進捗を確認できるほか、会長賞の目標達成状況を確認することもできます。また、クラブのリーダーが毎年変わる中で、目標とその達成状況が記録され、引き継ぎをよりスムーズに行うことができます。

ガバナー月信

閲覧推進	ガバナー月信にはクラブや会員にとって、RIや地区委員会、地区内外の有益かつ最新の情報が掲載されています。全てのクラブ会員が積極的にご覧いただけるよう工夫をお願いします(特にITの苦手な会員に対してのサポートを強化してください)。
オンライン配信	ガバナー月信は毎号地区ホームページに掲載の上、各クラブの会長・幹事に直接メール配信致します。また、クラブ事務局にもメール配信致しますので、少なくとも理事、役員にはご確認いただけるようご手配ください。 なお、メール配信のため、会長・幹事のメールアドレスをガバナー事務所までご提供くださいますようお願い致します。
クラブの活動	積極的にガバナー月信に投稿してください。ガバナー月信担当幹事から記事をお願いすることもございます。原稿作成と提出にご協力ください。

地区ホームページについて

クラブの活動	積極的に地区ホームページに投稿してください。投稿方法はガバナー事務所にお問合せください。
RI・地区情報	地区ホームページには国際ロータリーやロータリー財団をはじめとする多様かつ有益な情報が掲載されています。積極的な閲覧をお願い致します。

地区委員(自クラブ会員または他クラブ会員)によるクラブ卓話について

地区委員会への依頼	他クラブの地区委員へ卓話を依頼される場合、必ず2カ月前までに地区委員会(ガバナー事務所を通じて)へ連絡ください。 直前のご依頼はお断りさせていただく場合がございます。
メイクアップ料	他クラブの地区委員へ卓話依頼をされる場合、メイクアップ料は免除をお願い致します。
謝礼など	卓話者(他クラブの地区委員)への謝礼(交通費を含む)は無用です。
ニコニコなど	卓話者(他クラブの地区委員)のニコニコなど寄付はご容赦ください。
自クラブ地区委員	地区委員には例会時に、地区委員会活動など報告を依頼してください。

地区委員(出向者)の推薦

地区委員推薦時期	例年10～11月頃にガバナーとガバナーエレクトが各クラブに要請致します。
出向者推薦の目的	委員会活動を通してロータリアンが将来のリーダーとしての豊かなスキル、経験を積み熱意を育み、クラブの活動や運営を支援することを目的とします。
地区委員の要件	地区委員はクラブが推薦し、ガバナーエレクトが任命します。下記要件を備えた会員を推薦してください。 ・クラブの瑕疵なき正会員で3年以上の在籍の方 ・ホームクラブの例会および行事や事業に積極的に出席している方 ・委嘱された地区委員の職務を、熱意をもって遂行する意思と能力を有する方 ・将来のリーダーとして有望な方 ・初めて地区委員として出向する方、あるいは地区委員経験者は少なくとも 直前年度に地区に出向していなかった方 ・出向歴が継続、非継続にかかわらず10年を超えない方

IM会長・幹事会

目的	親睦や情報交換に加え、IMロータリーデーやフレッシュ・ロータリアン研修交流会の開催にあたり、ガバナー補佐の指導・助言を得てIM内クラブの合意を形成する大切な機会です。適宜開催を推奨致します。
ガバナー補佐との日程調整	ホストクラブは、開催に当たっては、必ずガバナー補佐と日程調整の上、ご案内ください。

ガバナー事務所 職員と担当業務

2023-24年度の職員担当業務は、決定次第改めてご連絡致します。

クラブ活動情報の発信 …ふるってご活用ください。

ガバナー月信	・クラブの活動報告や情報など、地区内クラブにご提供ください。 ・原稿は1000字以下で作成してください。 ・原稿はワードで作成の上、メールで提出してください。 ・原稿はガバナー事務所まで送信してください。 写真も歓迎致しますが、事業広報を目的としたものに限り(クラブの記念撮影写真などはご遠慮ください)。
地区ホームページ	・クラブの活動報告や情報など掲載の上、情報発信にご活用ください。 ホームページ掲載をご希望の場合、地区ホームページ担当職員までご相談ください。

連絡先・提出先 …ガバナーへのご連絡は、以下の各担当までお願いします

	地区代表幹事：前田要之助 (E-Mail : y-maeda@baisendo-fit.co.jp) ガバナー事務所長：五味 千秋 (E-Mail : gomi@ri2660.gr.jp) ガバナー担当職員：加茂 春日 (E-Mail : kamo@ri2660.gr.jp) Tel. 06-6264-2660 Fax. 06-6264-2661
ガバナー月信	担当幹事：木下 基司 (E-Mail : m_kioroshi@nike.eonet.ne.jp) 担当職員：決定次第改めてご連絡致します。 Tel. 06-6264-2660 Fax. 06-6264-2661
地区ホームページ	担当幹事：木下 基司 (E-Mail : m_kioroshi@nike.eonet.ne.jp) 橋本 芳信 (E-Mail : sk@sekine-koumuten.co.jp) 担当職員：決定次第改めてご連絡致します。 Tel. 06-6264-2660 Fax. 06-6264-2661
その他	ガバナー事務所代表 (E-Mail : gov@ri2660.gr.jp) Tel. 06-6264-2660 Fax. 06-6264-2661

IMロータリーデー ホストクラブへの依頼事項

IMロータリーデー テーマや方針について

- ・2024年上期のコロナ感染拡大状況がどうなっているか不透明ではありますが、感染対策には留意して頂いたうえで、基本的に対面での開催をお願いします。IM内でご希望があれば、オンラインとのハイブリッド開催も考慮ください。
- ・RI会長テーマや優先項目、ガバナーの方針をご理解いただいたうえで、テーマや方針を策定してください（近隣クラブが共通のテーマで話し合い、知己の輪を広げるなど）。
- ・IM単位で行う奉仕事業や活動の紹介など、ロータリーのイメージ向上につながるテーマやプログラムを計画してください。
- ・RIはロータリーデー開催について、ロータリアン以外、または地域住民にも開かれたプログラムを推奨しています。しかしながら、このコロナ禍の状況下では、ロータリアンのみでの実施となっても構いません。感染状況を見ながら、柔軟な対応をお願いします。
- ・なお、ロータリーのロゴ使用については、使用規定が定められていますので、RIのブランドリソースセンター (<https://brandcenter.rotary.org/ja-JP/Logos>) に記載されているロゴのクイックガイドを必ずご確認ください、規定外の使用をしないように心がけてください。

IMロータリーデーの主催者

- ・主催者はガバナーです。開会点鐘・開会挨拶はガバナーに依頼ください。

IMロータリーデーの案内

- ・地区関係者やクラブに送る案内については、ガバナーとガバナー補佐およびホスト・クラブ会長、実行委員長の連名で発行してください。チラシの校正案、ご案内の作成がお済になりましたら、ガバナー事務所へお送りください。ガバナー、代表幹事へ確認し承認されましたら、印刷、配信をお願いいたします。
- ▷案内先は基本的には、IM内クラブとその会員です。ホストクラブのご判断で、RAC・米山・青少年関係者・一般の方へもご案内ください。
- ▷招待者は以下のとおりです。
 - *ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ、ガバナーノミニ・デジグネート
 - *ガバナー補佐、ガバナー補佐エレクト、地区代表幹事、次年度地区代表幹事
 - *パストガバナーへのご案内は必須ではありませんので、各IM内でご判断の上、ご対応ください（慣例として各IMから輩出されたパストガバナーへご案内している例が多いように見受けられます）

IMロータリーデーの登録料・会場・外部講師など

- ・全員登録の可否・登録料・会場費・外部講師プロフィールとこれにかかる経費は、事前にIMクラブ会長・幹事会で合意形成を取るようになさってください。
- ・ガバナーをはじめとするIM外の招待者・招待者以外のIM外からの出席希望者にも登録料をご請求ください。
- ・登録料は概ね3,000円以下を目処にしてください（出来るだけ余剰金が出ないように予算を策定してください）。
例) まず登録料を1,000円で試算しプログラムを検討、予算が足りない場合は、登録料500円ずつプラスしてプログラムを練り直す等
- ・余剰金が出た場合は、地区活動費に全額戻入をお願い致します。
- ・記念品の作成はお控えください。

IMロータリーデーにおける傷害保険の取り扱いについて

- ・IMロータリーデーの主催者として考慮すべき一番重要なことは、トラブルなく成功裏に会合を終えることであり、そのために必要な対応策を講じることです。
- ・主催者として、ロータリークラブの責任が問われる可能性があるものには、次のようなケースが考えられます。
 - *準備中（看板・ロータリー旗設置等）のロータリアンの転倒、転落、怪我
 - *ロータリーデーイベントにスポーツや野外活動が含まれる場合は、参加者の怪我もしくは事故等
- ・責任を問われるか否かに拘わらず相応の対応策を講じることは、責任ある奉仕団体としてのロータリーの道義的責任であり、行動規範であると考えます。
- ・想定されるトラブル全てへの万全の対応策をとることは不可能ですが、以下のような対応策を取っていただき、想定されるトラブルを未然に防ぐと共にトラブルが生じた際には適切に対応していただくようお願いいたします。
 - *会場に会員の医師等による救護班を設置し、不慮の事故、急な疾病への備え
 - *小学生以下の子供には必ず保護者または引率者の同伴のお願い
 - *事前に会場の危険箇所をチェックし必要な場所には表示を行う
 - *野外活動、スポーツ体験等にはサポートする補助員の配置
 - *不審者侵入防止、火災時の誘導等のためロータリアンの監視員、誘導員の適宜配置
- ・傷害保険への加入は、ロータリーデーの内容が講師を招いての講演会の場合は任意とし、野外活動やスポーツ体験行事等の場合は、参加者を対象に加入をお願いします。
- ・傷害保険への加入を検討される際、ご質問等ありましたら地区ガバナー事務所に遠慮なくお問い合わせください。

IMロータリーデー準備のためのホストクラブによる会議について

- ・IMロータリーデー開催の為にホストクラブが実施する会議費（会議室代・飲料や食事代）はホストクラブでご負担ください。

ホストクラブによるIMロータリーデーPR（クラブ訪問）について

- ・PRを目的とするクラブ訪問は必ずしも必要ではありません。ホストクラブでご検討ください。
- ・PRを目的に他クラブ例会を訪問される場合は、原則メイクアップ料が必要です。メイクアップ料はホストクラブが負担するのか、担当会員が負担するのかはクラブでご確認ください（IMロータリーデー補助金は充当できません）。

当地区の席次 …紹介や席順について参照のうえ、⑨・⑩以外はお一人ずつご紹介ください

地区内	① 地区ガバナー ② RI理事 ③ 元RI理事 ④ パストガバナー（就任年順） ⑤ ガバナーエレクト ⑥ ガバナーノミニー ⑦ ガバナーノミニー・デジグネート ⑧ ガバナー補佐 ⑨ ガバナー補佐エレクト（グループ紹介） ⑩ ガバナー補佐ノミニー（グループ紹介） ⑪ 地区代表幹事
地区外	地区外から役員を招聘する場合は、地区代表幹事までご相談ください。

メイクアップカード

- ・メイクアップカードが必要な場合は、地区発行のカードを利用してください。
- ・ガバナー事務所に必要枚数を事前にご依頼ください。開催日、「IM第〇組ロータリーデー」と印字して郵送いたします。

IMロータリーデーの報告

- ・開催後、ガバナー月信および地区ホームページに必ずご掲載をお願いします。毎月地区ホームページに掲載すると同時にクラブにメール配信します。

ガバナー月信	・開催後、必ず報告を掲載下さい ・原稿は1000字以下で作成下さい ・原稿はワードで作成のうえ、メールで提出下さい ・原稿はガバナー事務所まで送信下さい ・写真も歓迎いたします
--------	--

地区ホームページ	・開催後、必ず報告を掲載下さい ・地区ホームページ掲載を御希望の場合、地区担当まで御相談下さい
----------	--

※写真や映像、音楽を2次利用される場合は、著作権や肖像権等、法令で守られている権利を意図せず侵害することのないようご配慮ください。個人情報保護についても同様です。

連絡先・提出先 …ガバナーへのご連絡は、先ず地区代表幹事までお願いします

	地区代表幹事：前田要之助 (E-Mail : y-maeda@baisendo-fit.co.jp) ガバナー事務所長：五味 千秋 (E-Mail : gomi@ri2660.gr.jp) ガバナー担当職員：加茂 春日 (E-Mail : kamo@ri2660.gr.jp) Tel. 06-6264-2660 Fax. 06-6264-2661
ガバナー月信	担当幹事：木下 基司 (E-Mail : m_kioroshi@nike.eonet.ne.jp) 担当職員：決定次第改めてご連絡致します。 Tel. 06-6264-2660 Fax. 06-6264-2661
地区ホームページ	担当幹事：木下 基司 (E-Mail : m_kioroshi@nike.eonet.ne.jp) 橋本 芳信 (E-Mail : sk@sekine-koumuten.co.jp) 担当職員：決定次第改めてご連絡致します。 Tel. 06-6264-2660 Fax. 06-6264-2661
その他	ガバナー事務所代表 (E-Mail : gov@ri2660.gr.jp) Tel. 06-6264-2660 Fax. 06-6264-2661

IMフレッシュ・ロータリアン研修交流会 ホストクラブへの依頼事項

フレッシュ・ロータリアン研修交流会

目的	入会間もない新入会員（3～5年未満）を対象に、交流と親睦に重点をおいた研修を実施します（講師は必ずしも必要ではありませんが、ロータリーに関する知識や情報も提供して下さい）
主催者	ガバナー補佐が主催し、ホストクラブと協議のうえ、開催日時と場所、講師について立案下さい
ホストクラブ	ガバナー補佐がホストクラブを指名します。IMロータリーデーのホストクラブまたはガバナー補佐のホームクラブ、または別のクラブが単独、合同で主催して下さい
開催日	フレッシュ・ロータリアン研修交流会は交流や親睦に焦点をあてるため、飲食（アルコールを含む）を伴った食事が望ましく、夕刻の開催を推奨していますので、必ずしもIMロータリーデーと同日である必要はありません
予算	かかる経費のための収入はフレッシュ・ロータリアン研修交流会補助金と参加者の登録料です
案内	主催者であるガバナー補佐とホストクラブ会長（および実行委員長）の連名で発行下さい
案内先	IM内新入会員（入会歴3～5年未満）、ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、ガバナーノミニー・デジグネート、ガバナー補佐、ガバナー補佐エレクト、地区代表幹事、次年度地区代表幹事
登録料	登録料はガバナーを含む出席者全員から徴収して下さい
メイクアップカード	ホストクラブがご提供ください
講師	地区内ロータリアンが望ましく、謝礼は不要ですが登録料は免除下さい
開会	点鐘は不要です。開会挨拶はガバナー補佐が担当します
閉会	講評および閉会の挨拶はガバナーが行います（やむを得ない理由でガバナーが欠席の場合、地区代表幹事までご相談下さい）
広報	開催後、報告書をガバナー月信および地区ホームページに掲載下さい。 写真も歓迎致します

IMフレッシュ・ロータリアン研修交流会の報告

ガバナー月信	<ul style="list-style-type: none"> 毎月地区ホームページに掲載すると同時にクラブにメール配信します 開催後、必ず報告を掲載下さい 原稿は1000字以下で作成下さい 原稿はワードで作成のうえ、メールで提出下さい 原稿はガバナー事務所まで送信下さい 写真も歓迎いたします
--------	--

地区ホームページ	<ul style="list-style-type: none"> 開催後、必ず報告を掲載下さい 地区ホームページ掲載を御希望の場合、地区担当まで御相談下さい
----------	--

※写真や映像、音楽を2次利用される場合は、著作権や肖像権等、法令で守られている権利を意図せず侵害することのないようご配慮ください。個人情報保護についても同様です。

連絡先・提出先 …ガバナーへのご連絡は、先ず地区代表幹事までお願いします

地区代表幹事	前田要之助 (E-Mail : y-maeda@baisendo-fit.co.jp)
ガバナー事務所長	五味 千秋 (E-Mail : gomi@ri2660.gr.jp)
ガバナー担当職員	加茂 春日 (E-Mail : kamo@ri2660.gr.jp)
	Tel. 06-6264-2660 Fax. 06-6264-2661
ガバナー月信	担当幹事：木下 基司 (E-Mail : m_kioroshi@nike.eonet.ne.jp) 担当職員：決定次第改めてご連絡致します。 Tel. 06-6264-2660 Fax. 06-6264-2661
地区ホームページ	担当幹事：木下 基司 (E-Mail : m_kioroshi@nike.eonet.ne.jp) 橋本 芳信 (E-Mail : sk@sekine-koumuten.co.jp) 担当職員：決定次第改めてご連絡致します。 Tel. 06-6264-2660 Fax. 06-6264-2661
その他	ガバナー事務所代表 (E-Mail : gov@ri2660.gr.jp) Tel. 06-6264-2660 Fax. 06-6264-2661

ガバナー公式訪問日程

2023年7月		8月		9月	
1	土	1	火 大阪うつぼ(18:00)	1	金
2	日	2	水 大阪城北	2	土
3	月	3	木 大阪天満橋 守口イブニング(18:30)	3	日
4	火	4	金	4	月
5	水	5	土	5	火 大阪柏原
6	木	6	日	6	水 大阪フレンド
7	金	7	月	7	木 箕面(18:30)
8	土	8	火	8	金
9	日	9	水 新大阪	9	土
10	月	10	木	10	日
11	火	11	金	11	月 大阪船場
12	水	12	土	12	火 大阪天王寺
13	木	13	日	13	水 大阪北
14	金	14	月	14	木 大阪リバーサイド
15	土	15	火	15	金 大阪心斎橋
16	日	16	水	16	土
17	月	17	木 門真	17	日
18	火 大阪南	18	金 大阪大手前	18	月
19	水 香里園	19	土	19	火
20	木	20	日 ローターアクト	20	水 大阪アーバン(7:30) 大阪西南
21	金 大阪	21	月 大阪北梅田	21	木 東大阪東
22	土	22	火 大阪鶴見	22	金
23	日	23	水 くずは	23	土
24	月 大阪西	24	木 大阪中之島	24	日
25	火	25	金 大阪城東	25	月
26	水 東大阪	26	土	26	火 大阪東南・大阪城南
27	木 大阪東 大阪イブニング(18:30)	27	日	27	水 守口 大阪ネクスト(19:30)
28	金	28	月	28	木 大阪中央
29	土	29	火	29	金 大阪淀川
30	日	30	水 豊中千里	30	土
31	月	31	木 大阪難波 高槻西(18:30)		

10月		11月		12月	
1	日	1	水 大東中央	1	金
2	月 大阪堂島・大阪西北・ 大阪ユニバーサルシティ	2	木	2	土
3	火 大阪水都(19:00)	3	金	3	日
4	水 大阪帝塚山	4	土	4	月
5	木	5	日	5	火
6	金	6	月 東大阪西・東大阪中央・ 東大阪みどり	6	水
7	土	7	火 千里	7	木
8	日	8	水 池田	8	金
9	月	9	木 吹田	9	土
10	火 吹田江坂	10	金 摂津	10	日
11	水 高槻 茨木西(18:30)	11	土	11	月
12	木 豊中・豊中南	12	日	12	火
13	金 大阪梅田東	13	月	13	水
14	土	14	火 大阪大淀・大阪梅田・ 大阪東淀ちゃやまち	14	木
15	日	15	水 大阪そねざき	15	金
16	月 池田くれは(18:30)	16	木 交野	16	土
17	火	17	金 寝屋川	17	日
18	水 八尾	18	土	18	月
19	木 大阪御堂筋本町	19	日	19	火
20	金 高槻東	20	月	20	水
21	土	21	火	21	木
22	日	22	水	22	金
23	月	23	木	23	土
24	火 枚方	24	金	24	日
25	水 茨木	25	土	25	月
26	木 茨木東 千里メイプル(18:30)	26	日	26	火
27	金 箕面千里中央	27	月	27	水
28	土	28	火	28	木
29	日	29	水 大阪咲州	29	金
30	月 吹田西(18:00)	30	木 大阪平野(18:30)	30	土
31	火 大東			31	日

IMロータリーデー 日程一覧表

組	開催年月日	ホストクラブ	所属クラブ (クラブ数)	ガバナー補佐
1	2024年 3月2日(土)	池田くれは	池田、池田くれは、箕面 箕面千里中央、大阪水都 大阪中央、大阪北梅田、大阪北 大阪大淀、大阪そねざき 大阪梅田、大阪梅田東 豊中、豊中千里、豊中南 15クラブ	武枝 敏之 (豊中)
2	2024年 2月17日(土)	千里	茨木、茨木東、茨木西 大阪東淀ちゃやまち、大阪淀川 千里、千里メイプル、摂津 新大阪、吹田、吹田江坂、吹田西 高槻、高槻東、高槻西 15クラブ	井伊圭一郎 (吹田西)
3	2024年 3月23日(土)	大阪鶴見	大東、大東中央、枚方、門真 交野、香里園、くずは 守口、守口イブニング 寝屋川、大阪東、大阪城東 大阪城北、大阪鶴見 14クラブ	岩本 昌治 (くずは)
4	2024年 2月3日(土)	東大阪	東大阪、東大阪東、東大阪西 東大阪中央、東大阪みどり 大阪柏原、大阪御堂筋本町 大阪難波、大阪ネクスト 大阪南、八尾、八尾東 12クラブ	横田 孝久 (東大阪)
5	2024年 4月13日(土)	大阪船場	大阪堂島、大阪フレンド 大阪西北、大阪リバーサイド 大阪船場、大阪心斎橋、大阪西南 大阪ユニバーサルシティ 大阪アーバン、大阪うつぼ、大阪西 11クラブ	上田 勝嗣 (大阪西南)
6	2024年 5月11日(土)	大阪平野	大阪、大阪イブニング 大阪平野、大阪城南 大阪中之島、大阪大手前 大阪咲洲、大阪東南、大阪天満橋 大阪天王寺、大阪帝塚山 11クラブ	中島 清治 (大阪天満橋)

ロータリー特別月間

7月	母子の健康月間
8月	会員増強・新クラブ結成推進月間
9月	基本的教育と識字率向上月間/ロータリーの友月間
10月	地域社会の経済発展月間/米山月間
11月	ロータリー財団月間
12月	疾病予防と治療月間
1月	職業奉仕月間
2月	平和構築と紛争予防月間
3月	水と衛生月間
4月	環境月間
5月	青少年奉仕月間
6月	ロータリー親睦活動月間

主要行事日程一覧表

2023年1月～2023年6月(宮里DG年度)	
2023年5月3日(水・祝)～5日(金・祝)	春のRYLAセミナー(ホストクラブ: 守口イブニングRC) 大阪府立青少年海洋センター
2023年5月20日(土)	2023-24年度のための地区会員増強セミナー 大阪YMCA国際文化センター
2023年5月27日(土)～31日(水)	国際大会 オーストラリア・メルボルン
2023年7月～2024年6月(延原DG年度)	
2023年7月22日(土) 午後	クラブ米山委員長・カウンセラー研修会 大阪府社会福祉会館
2023年8月5日(土) 午後	クラブ職業奉仕委員長会議 大阪府社会福祉会館
2023年8月26日(土) 午後	クラブ青少年奉仕合同委員長会議 大阪YMCA国際文化センター
2023年9月2日(土) 午後	ロータリー財団セミナー 大阪YMCA国際文化センター
2023年9月16日(土) 午後	クラブ国際奉仕・社会奉仕合同委員長会議 大阪YMCA国際文化センター
2023年10月7日(土) 午後	公共イメージ向上セミナー 大阪YMCA国際文化センター

主要報告書

2023年11月3日(金・祝)～5日(日)(予定) 秋のRYLAセミナー(ホストクラブ：くずはRC)	ホテル・ロジック舞洲
2023年12月8日(金)～9日(土) 地区大会	ザ・リッツ・カールトン大阪&NHKホール
2024年1月27日(土) 地区ロータリー財団補助金管理セミナー	大阪YMCA国際文化センター
2024年2月3日(土) IM第4組ロータリーデー(ホストクラブ：東大阪RC)	シェラトン都ホテル大阪
2024年2月10日(土) 2024-25年度のための地区チーム研修セミナー	シティプラザ大阪
2024年2月17日(土) IM第2組ロータリーデー(ホストクラブ：千里RC)	千里阪急ホテル
2024年3月2日(土) IM第1組ロータリーデー(ホストクラブ：池田くれはRC)	不死王閣
2024年3月16日(土) 2024-25年度のためのPETS(会長エレクト研修セミナー)	シティプラザ大阪
2024年3月23日(土) IM第3組ロータリーデー(ホストクラブ：大阪鶴見RC)	YES THEATER
2024年4月13日(土) IM第5組ロータリーデー(ホストクラブ：大阪船場RC)	大阪国際会議場
2024年4月20日(土) 2024-25年度のための地区研修・協議会	大阪国際会議場
※23-24年度は開催無し 春のRYLAセミナー	—
2024年5月11日(土) IM第6組ロータリーデー(ホストクラブ：大阪平野RC)	ホテルモンテレ グラスミア大阪
2024年5月18日(土) 2024-25年度のための地区会員増強セミナー	大阪YMCA国際文化センター
2024年5月25日(土)～29日(水) 国際大会	シンガポール

*年間行事は今後変更や追加される可能性があります。ガバナー月信2023年7月号で再度確認下さい。

報告事項	期 日	報 告 先
1. 物故者報告用紙	その都度	ガバナー事務所
2. クラブ細則の変更	その都度	ガバナー事務所
3. 選挙人名簿及び 信任状(地区大会 提出用)	ガバナーより 通知する期日	ガバナー事務所 直前の半期人頭分担金支払時会員 数25名毎に1名または その端数13名以上の場合はさらに 1名を選ぶ。(RI細則15.050.1)
4. 新入会員、退会者、 会員の住所または 種類の変更	その都度	①RIにウェブサイトを通して My Rotaryから報告
5. クラブ会長、幹事、 例会場、日時、事 務所等の変更届	その都度	①国際ロータリー日本事務局 ②ガバナー事務所 ③ロータリーの友事務所
6. RI文献購入申込 各RC常備の注文 用紙にて	その都度	国際ロータリー日本事務局
7. 次年度クラブ会長・ 幹事報告 (公式名簿・記載 資料)	クラブ役員が 決定次第	RIにウェブサイトを通して My Rotaryから報告
8. 国際大会提出・ 信任状証明書 (会長・幹事のサ インが必要)	4月	国際大会出席者の代議員または その代理者(ガバナーエレクトなど) 用紙はRIより直接各クラブに メール配信される。
9. 寄付の増進目標	随時	My Rotaryから クラブセントラルを通じて入力
10. 会員増強目標	随時	My Rotaryから クラブセントラルを通じて入力

※上記報告書は3月1日現在の資料です。変更がある場合がございますので月信7月号でご確認下さい。

主要送金

送 金	期 日	送 金 先																				
1. 人頭分担金 RC: 1人当り半年分 (\$37.50) 中途入会者の場合 比例人頭分担金として、 次の半期が始まるまで 一ヶ月につき、\$37.50÷6の金額 RAC: 大学拠点のクラブ1人当たり年間\$5 地域基盤のクラブ1人当たり年間\$8	7月1日 1月1日	三井住友銀行 新宿通支店 普通 6733244 国際ロータリー日本事務局																				
2. 規定審議会のための追加人頭分担金 1人当り \$1.00	7月1日																					
3. 「The Rotarian」の購読料 半年分 \$12.00	7月1日 1月1日																					
4. ロータリー財団への寄付 年次基金寄付： 各クラブで目標金額を設定 恒久基金寄付： ガバナーの要請に応じて各クラブで設定 (初めての寄付が1000ドル以上になれば ベネファクターの認証が与えられます) 大口寄付：個人の裁量で随時 (全ての現金寄付額の総計が1万ドル 以上になれば大口寄付者(メジャー ドナー)の認証が与えられます)	随 時	(公益財団法人ロータリー 日本財団への寄付) 三井住友銀行 赤羽支店 普通 3978101 公益財団法人 ロータリー日本財団 (税制優遇措置対象) 米ドル建の専用口座 三井住友銀行 新宿通支店 普通 0100707 Rotary International (税制上の優遇措置対象外)																				
5. 地区運営資金・地区活動資金・ 地区大会資金 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>前期分</th> <th>後期分</th> <th>合計(年間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地区運営資金</td> <td>5,000円</td> <td>5,000円</td> <td>10,000円</td> </tr> <tr> <td>地区活動資金</td> <td>3,500円</td> <td>3,500円</td> <td>7,000円</td> </tr> <tr> <td>地区大会資金</td> <td>5,000円</td> <td>-</td> <td>5,000円</td> </tr> <tr> <td>計(一人当たり)</td> <td>13,500円</td> <td>8,500円</td> <td>22,000円</td> </tr> </tbody> </table> 中途入会者及び新クラブ設立の場合 7月2日より10月1日まで 入会した会員に対し ¥9,250 1月2日より4月1日まで 入会した会員に対し ¥4,250		前期分	後期分	合計(年間)	地区運営資金	5,000円	5,000円	10,000円	地区活動資金	3,500円	3,500円	7,000円	地区大会資金	5,000円	-	5,000円	計(一人当たり)	13,500円	8,500円	22,000円	7月1日 1月1日 10月1日 4月1日	りそな銀行 大阪営業部 普通 1954398 ロータリー第2660地区
	前期分	後期分	合計(年間)																			
地区運営資金	5,000円	5,000円	10,000円																			
地区活動資金	3,500円	3,500円	7,000円																			
地区大会資金	5,000円	-	5,000円																			
計(一人当たり)	13,500円	8,500円	22,000円																			
6. 財団法人ロータリー米山記念奨学会 への寄付 普通寄付金は1人当り 各クラブの決定額の半分 特別寄付金は随時送金	7月1日 1月1日	三井住友銀行 京橋支店 普通 092373 公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会																				
7. 「ロータリーの友」購読料 半期分 ¥1,650(消費税含む) (但し、中途入会者については雑誌を 受け取った月より月割1部 ¥275) *請求書が「友」より各クラブへ送付される ので、確認の上、振込み	7月1日 1月1日	三井住友銀行 浜松町支店 普通 7450015 一般社団法人 ロータリーの友事務所																				

※上記送金一覧は3月1日現在の資料です。変更がある場合がございますので月信7月号でご確認ください。

報告書送付先及び送金先

国際ロータリー

Rotary International
 One Rotary Center, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3698, U.S.A.
 TEL 1-847-866-3000 FAX 1-847-328-8554 または 1-847-328-8281

国際ロータリー日本事務局

〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24F
 クラブ・地区支援室 TEL (03) 5439-5800 地区・クラブ関係のお問い合わせ
 財 団 室 TEL (03) 5439-5805 ロータリー財団関係のお問い合わせ
 経 理 室 TEL (03) 5439-5803 出納関係のお問い合わせ
 資 料 室 TEL (03) 5439-5802 文献・資料の注文、お問い合わせ
 各 室 共 通 FAX (03) 5439-0405

公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
 TEL (03) 3434-8681 FAX (03) 3578-8281
 (三井住友銀行 京橋支店 普通 0920373)

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4F
 TEL (03) 3436-6651 FAX (03) 3436-5956
 (三井住友銀行 浜松町支店 普通 7450015)

国際ロータリー第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
 TEL (06) 6264-2660 FAX (06) 6264-2661
 (りそな銀行 大阪営業部 普通 1954398)

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
 TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506

国際ロータリー第2660地区 地区予算案

地区運営資金

【収入の部】

(単位：円)

科 目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
1. 地区資金	34,000,000	33,800,000	-200,000
2. RI補助金	1,239,700	1,292,590	52,890
3. 人件費分担金	3,000,000	3,000,000	0
4. 受取利息	0	0	0
5. 雑収入	0	0	0
収入合計	38,239,700	38,092,590	-147,110

【支出の部】

科 目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
A. 負担金			
1. ガバナー会	680,000	676,000	-4,000
2. ロータリー文庫	1,020,000	1,014,000	-6,000
3. 平和奨学生支援協力金	51,000	50,700	-300
小 計	1,751,000	1,740,700	-10,300
B. 会議費			
1. PETS・地区チーム研修セミナー	1,200,000	1,200,000	0
2. 合同地区委員会	250,000	0	-250,000
3. G補佐・地区幹事会	50,000	50,000	0
4. GE国際協議会	730,000	730,000	0
5. 予備費	98,700	100,000	1,300
小 計	2,328,700	2,080,000	-248,700
C. ガバナー関係費			
1. ガバナー事務所経費	31,450,000	31,080,000	-370,000
2. ガバナー月信費	2,400,000	2,400,000	0
3. ガバナー補佐経費	10,000	10,000	0
4. 直前DG記念品	100,000	100,000	0
小 計	33,960,000	33,590,000	-370,000
D. 総予備費	200,000	681,890	481,890
支出合計	38,239,700	38,092,590	-147,110
収支差額	0	0	0
前年度繰越金	13,161,684	13,161,684	0
E. 大阪・関西万博積立金繰入額	0	0	0
F. 災害支援積立金繰入額	0	0	0
G. 地区基金繰入額	0	0	0
次年度繰越金	13,161,684	13,161,684	0

ガバナー事務所経費 内訳

(単位：円)

科 目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
1. 家賃・光熱費	4,400,000	4,450,000	50,000
2. 給料・手当	17,500,000	17,150,000	-350,000
3. 厚生費	2,800,000	2,750,000	-50,000
4. コンピューター関係費用	1,582,000	1,582,000	0
5. DG・DGE交通会合費	1,160,000	1,160,000	0
6. 印刷費	1,100,000	1,100,000	0
7. 交通通信費	1,600,000	1,600,000	0
8. 文献費	100,000	100,000	0
9. 事務用品費	460,000	460,000	0
10. 什器備品費	200,000	200,000	0
11. 雑費	470,000	470,000	0
12. 予備費	78,000	58,000	-20,000
合 計	31,450,000	31,080,000	-370,000

地区活動資金

【収入の部】

(単位：円)

科 目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
1. 地区資金	23,800,000	23,660,000	-140,000
2. 地区活動資金戻入			0
3. RI規定審議会派遣積立金戻入			0
4. その他			0
収入合計	23,800,000	23,660,000	-140,000

【支出の部】

科 目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
A. 地区委員会活動費			
1. DG指名(委)	0	0	0
2. 公共イメージ向上部門			
公共イメージ向上(委)	430,000	430,000	0
3. 奉仕活動部門			
クラブ奉仕・拡大増強(委)	280,000	380,000	100,000
職業奉仕(委)	380,000	230,000	-150,000
国際・社会奉仕(委)	330,000	280,000	-50,000
4. 青少年奉仕部門			
青少年奉仕統括委員会	250,000	250,000	0
青少年交換(委)	820,000	3,290,000	2,470,000
インターアクト(委)	3,550,000	4,000,000	450,000
RYLA(委)	3,880,000	2,810,000	-1,070,000
学友委員会	410,000	410,000	0
5. 米山奨学部門			
米山奨学(委)	330,000	330,000	0
6. ローターアクト部門			
ロータリーアクト(委)	2,579,000	3,726,500	1,147,500
7. ローターリー財団部門			
ロータリー財団(委)	530,000	630,000	100,000
8. 危機管理委員会	150,000	150,000	0
9. 研修委員会	100,000	100,000	0
10. 規定審議・ビジョン策定委員会	100,000	100,000	0
11. 大阪のロータリー100周年委員会	900,000		-900,000
12. 大阪・関西万博関連事業実行委員会			0
13. RI規定審議会派遣積立金	300,000	0	-300,000
14. RIJYM維持協力会	680,000	676,000	-4,000
15. 危機管理積立金	0	0	0
16. コロナ対策費	2,300,000	2,300,000	0
17. 予備費	1,301,000	800,000	-501,000
小計	19,600,000	20,892,500	1,292,500
B. RI会長DG協調事業費	1,500,000	1,500,000	0
C. 賠償責任保険	300,000	300,000	0
D. IMロータリーデー補助金	2,400,000	2,400,000	0
支出合計	23,800,000	25,092,500	1,292,500
収支差額	0	-1,432,500	-1,432,500
前年度繰越金	13,481,002	8,481,002	-5,000,000
E. 大阪・関西万博積立金繰入額	5,000,000	0	-5,000,000
F. 災害支援積立金繰入額	0	0	0
G. 地区基金繰入額	0	0	0
次年度繰越金	8,481,002	7,048,502	-1,432,500

特別会計

1. 地区大会資金

【収入の部】

(単位：円)

科 目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
1. 地区資金	17,000,000	16,900,000	-100,000
2. 地区大会会計戻入額	0	0	0
収入合計	17,000,000	16,900,000	-100,000

【支出の部】

科 目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
1. 地区大会会計繰入額	17,000,000	16,900,000	-100,000
2. 100周年記念 100年の歩み	4,000,000		-4,000,000
3. 100周年記念講演	4,000,000		-4,000,000
4. 万博特別会計繰入	0	15,000,000	15,000,000
支出合計	25,000,000	31,900,000	6,900,000
収支差額	-8,000,000	-15,000,000	-7,000,000
前年度繰越金	32,797,560	24,797,560	-8,000,000
次年度繰越金	24,797,560	9,797,560	-15,000,000

2. 米山奨学生生活動費

【収入の部】

(単位：円)

科 目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
1. 地区奨学生生活動費(奨学会より)	2,800,000	2,800,000	0
収入合計	2,800,000	2,800,000	0

【支出の部】

科 目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
1. 米山関連行事支出額	2,800,000	2,800,000	0
支出合計	2,800,000	2,800,000	0
収支差額	0	0	0
前年度繰越金	0	0	0
次年度繰越金	0	0	0

3. RI規定審議会派遣積立金

【収入の部】

(単位：円)

科 目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
1. 地区活動資金繰入額	300,000	0	-300,000
収 入 合 計	300,000	0	-300,000

【支出の部】

科 目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
1. RI規定審議会派遣費用	0	0	0
2. 規定審議会会議費	0	0	0
支 出 合 計	0	0	0
収 支 差 額	300,000	0	-300,000
前年度繰越金	1,000,000	1,300,000	300,000
次年度繰越金	1,300,000	1,300,000	0

4. 危機管理積立金

【収入の部】

(単位：円)

科 目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
1. 地区活動資金繰入額	0	0	0
収 入 合 計	0	0	0

【支出の部】

科 目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
1. 危機対応支出額	0	0	0
支 出 合 計	0	0	0
収 支 差 額	0	0	0
前年度繰越金	20,000,000	20,000,000	0
次年度繰越金	20,000,000	20,000,000	0

5. 地区基金

【収入の部】

(単位：円)

科 目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
1. 地区運営・活動資金繰入額	0	0	0
収 入 合 計	0	0	0

【支出の部】

科 目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
1. 地区基金支出額	0	0	0
支 出 合 計	0	0	0
収 支 差 額	0	0	0
前年度繰越金	30,000,000	30,000,000	0
次年度繰越金	30,000,000	30,000,000	0

6. 大阪・関西万博積立金

【収入の部】

(単位：円)

科 目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
1. 大阪・関西万博積立金繰入額	5,000,000	15,000,000	10,000,000
収 入 合 計	5,000,000	15,000,000	10,000,000

【支出の部】

科 目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
1. 大阪・関西万博積立金支出額	0	45,000,000	45,000,000
支 出 合 計	0	45,000,000	45,000,000
収 支 差 額	5,000,000	-30,000,000	-35,000,000
前年度繰越金	25,000,000	30,000,000	5,000,000
次年度繰越金	30,000,000	0	-30,000,000

7. 災害支援積立金

【収入の部】

(単位：円)

科 目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
1. 災害支援積立金繰入額	0	0	0
2. コロナ友愛プロジェクト	0	0	0
収 入 合 計	0	0	0

【支出の部】

科 目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
1. 災害支援積立金支出額	0	0	0
支 出 合 計	0	0	0
収 支 差 額	0	0	0
前年度繰越金	20,000,000	20,000,000	0
次年度繰越金	20,000,000	20,000,000	0

8. 地区活動資金積立金

【収入の部】

(単位：円)

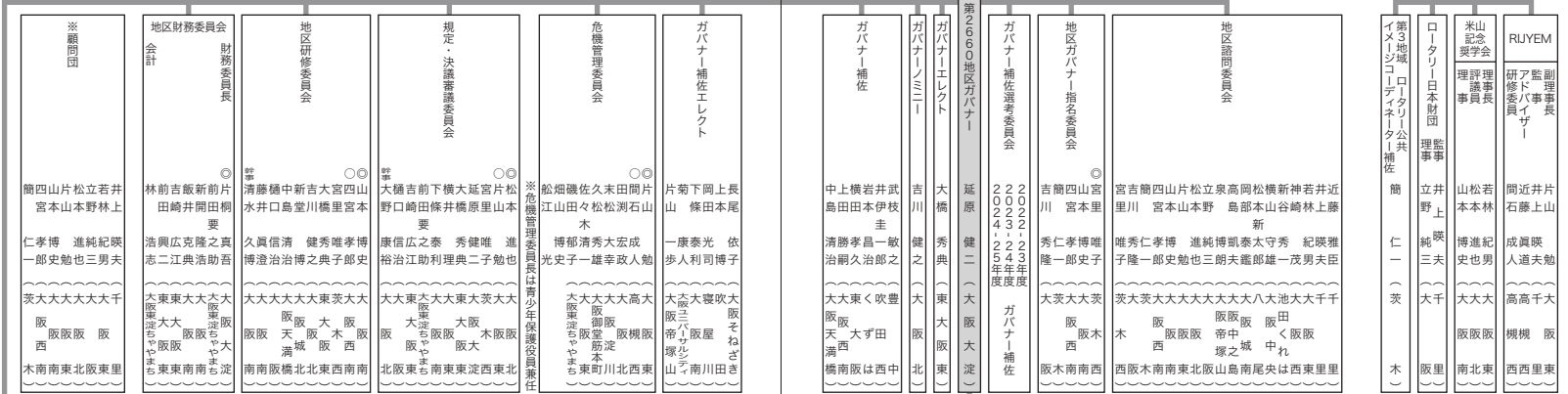
科 目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
1. 地区活動資金積立金繰入額	0	0	0
収 入 合 計	0	0	0

【支出の部】

科 目	2022-2023年度	2023-2024年度	前年度予算比
1. 地区活動資金積立金支出額	0	0	0
支 出 合 計	0	0	0
収 支 差 額	0	0	0
前年度繰越金	5,000,000	5,000,000	0
次年度繰越金	5,000,000	5,000,000	0

2023-2024年度 国際ロータリー第2660地区 組織図

国際ロータリー 会長 エレクト スズファン・A. アーチック
 副会長 ゴードン R. マッキナリー
 理事 佐藤 芳郎



ロータリー財団部門 米山奨学部門 ロータリーアクト部門 青少年奉仕部門 奉仕活動部門 公共イメージ向上部門

大阪・関西万博関連事業実行委員会
 ●立野 純三 (大阪)
 ○山本 博史 (大阪南)
 ○樋口 信治 (大阪)
 ○早嶋 茂 (大阪)
 延原 健二 (大阪大淀)
 大橋 秀典 (大阪東)
 丹羽 一郎 (大阪東)
 新聞 隆浩 (大阪南)
 下井 謙基 (大阪南)
 上井 寛基 (大阪北)
 神藤 佳浩 (大阪北)
 清水 久博 (大阪南)
 松山 大祐 (大阪南)
 岡村 良弘 (大阪南)
 岡部 倫正 (大阪城南)
 岩崎 隆 (大阪西)
 沖中 隆志 (大阪東)
 坂口 雄哉 (大阪府吹上)
 アドバイザー-飯馬 政夫 (大阪)
 アドバイザー-北村 豪 (大阪)
 幹事生駒 伸夫 (大阪)

地区大会実行委員会
 実行委員長 村岡 正啓 (大阪大淀)
 実行副委員長 西尾誠一郎 (大阪大淀)
 大会幹事 白野 孝明 (大阪大淀)
 大会SA 尾崎 雅俊 (大阪大淀)
 大会会計 北井 雄大 (大阪平野)
 招待幹事 越前 英行 (大阪大淀)

地区研修・協議会ホスト
 大阪大淀 ロータリークラブ

地区幹事
 代表幹事 森田 剛史 (大阪西南) 西出 雅弘 (大阪大淀)
 前田要之助 (大阪東) 片桐 真吾 (大阪大淀) 渡邊 慎弥 (大阪大淀)
 副代表幹事 林 浩志 (大阪東) 矢倉 孝二 (大阪大淀)
 白野 孝明 (大阪大淀) 木田 昌宏 (吹田西) 眞部 尚英 (大阪大淀)
 橋本 芳信 (吹田西) 竹内 士俊 (大阪大淀)
 若元 大輔 (大阪大淀) 宮本 里恵 (大阪中央) 浮氣 利廣 (大阪大淀)
 飯井 克典 (大阪南) 高山 孝一 (大阪大淀)
 磯田 郁子 (大阪東) 尾崎 雅俊 (大阪大淀) 櫻井 透 (大阪大淀)
 ガバナール月信 北村 正行 (大阪大淀) 松島 圭一 (大阪大淀)
 木下 基司 (吹田西) 川口 育男 (大阪大淀) 木村 芳樹 (大阪南)
 ロータリー-の友地区代表委員 野史 (大阪大淀) 次年度代表幹事 上野 博史 (大阪大淀)
 北井 雄大 (大阪平野) 吉本 則康 (大阪大淀) 吉崎 広江 (大阪東)

地区財団監査委員会
 ●吉川 秀隆 (大阪)
 高谷 晋介 (大阪西南)
 藤原 和男 (大阪)
 早嶋 茂 (大阪)

ロータリー財団委員会
 ●村橋 義晃 (大阪中之島)
 ポリオ・プラス小委員会
 ●川上 克己 (大阪中央)
 資金推進小委員会
 ●明石 晃 (大阪西)
 資金管理小委員会
 ●相馬 康人 (八尾)
 補助金小委員会
 ●新堂 博 (大阪城北)
 奨学金小委員会
 ●塚本 英 (大阪北梅田)
 渋川 了 (大阪東)
 清水 良寛 (吹田西)
 山室 匡史 (高槻)
 樋口健一郎 (高槻東)
 木本 辰也 (交野東)
 北野 了考 (大阪西南)
 川上 哲司 (大阪天王寺)
 岩崎 浩平 (大阪梅田東)
 渡邊 徹 (大阪東)
 戸田 尊文 (大阪東)
 西畑 浩 (大阪フレンド)
 北口 竜輔 (大阪中之島)
 橋本 丈次 (大阪心斎橋)
 國次 孝平 (大阪北)
 奥村 隆司 (大阪梅田)
 岡本 吉弘 (大阪西南)
 糸野慎一郎 (大阪アーバン)
 笠谷 昌宏 (大阪)

米山奨学部門
 ●魚谷 健司 (大阪西南)
 ○辻本 啓之 (大阪城北)
 ○大道 一弘 (大阪城東)
 ○松田 振興 (大阪城南)
 上瀬 匠 (大阪中之島)
 八ツ橋 直 (大阪南)
 上本 博 (吹田)
 小川同俊司 (大阪東)
 中西美代子 (高槻)
 鎌田 誠 (大阪東本町)
 原山 步 (大阪船場)
 中村 武 (池田くれは)
 原 和永 (豊中)
 新井繁太郎 (東大阪東)

ロータリーアクト部門
 青少年奉仕統括委員会
 ●大橋 秀典 (大阪東)
 ●吉川 健之 (大阪北)
 アドバイザー-近藤 眞道 (高槻西)
 久松 秀雄 (大阪東本町)
 富永 明 (吹田)
 中嶋 茂夫 (大阪中央)
 木下 仁美 (大阪南)
 坂田 淳一 (枚方)
 魚谷 健司 (大阪西南)
 幹事 原さおり (大阪東)

ロータリーアクト委員会
 ●中嶋 茂夫 (大阪中央)
 ○山本 貴雄 (真面目)
 ○宮前 昭宏 (東大阪)
 ○北村 太作 (大阪北梅田)
 新見 香 (池田)
 米澤 勉 (大阪難波)
 加藤 正 豊 (大阪南)
 中村 健史 (東屋川)
 伊藤 剛 (守口)
 山田 弘樹 (大阪南)
 山本 博之 (大阪東)
 松山 大祐 (大阪南)
 竹中 浩人 (八尾)
 竹原 寛人 (大阪天王寺)
 山下 義一 (大阪東山)
 濱崎 洋介 (大阪北RAC)

*資金推進小委員会はPHS責任
 *奨学金小委員会は委員長がロータリー平和フェロ-シップ委員長兼任

青少年奉仕部門
 国際・社会奉仕委員会
 ●徳上 洋之 (大阪川-ワイド)
 ○庄田佳保里 (池田くれは)
 ○山崎 修一 (大阪難波)
 ○中根三恵子 (短工-ワイド)
 ○西本恵美子 (高槻)
 ○坂本 一成 (吹田西)
 ○古澤みちよ (大阪西南)
 尾島 康弘 (大阪堂島)
 朝香 光雅 (高槻東)
 戸谷 太郎 (大阪北梅田)
 長谷川泰正 (大阪北)
 橋本 修 (大阪東本町)
 桑田 和也 (大阪平野)
 村岡 基 (大阪北)
 桑城 伸語 (大阪梅田東)
 北西 秀行 (大阪北梅田)
 村川 幸作 (大阪堂島)
 若元 孝樹 (大阪北西)
 中村 修 (大阪天王寺)

インターアクト委員会
 ●木下 仁美 (大阪南)
 ●奥村 雅一 (池田くれは)
 ●佐藤多加志 (大東)
 ●生駒 智人 (大東)
 ●村木 博行 (大阪中之島)
 山中 直理 (大阪)
 太田 仁司 (大阪天王寺)
 江澤 由 (高槻)
 水谷 武志 (守口イコニック)
 山本 博之 (大阪東)
 松山 大祐 (大阪南)
 竹中 浩人 (八尾)
 竹原 寛人 (大阪天王寺)
 山本 睦哉 (大阪東山)

*国際・社会奉仕委員長は、ロータリー-友情交換委員長兼任

奉仕活動部門
 職業奉仕委員会
 ●安松谷博之 (大阪城北)
 ●近藤 太郎 (大阪西)
 浦中 郁文 (高槻)
 荒金 正之 (大東中央)
 富川 和将 (大阪心斎橋)
 奥村 隆司 (大阪北)
 神實 敏夫 (大阪梅田)
 近藤 亘 (吹田西)
 松本 拓朗 (豊中)
 田中 商人 (くずは)
 西村 智子 (東大阪東)
 谷口 晋紀 (八尾)
 近藤 康之 (大阪)

青少年交換委員会
 ●久松 秀雄 (大阪東本町)
 ○水谷 佳代 (大阪西南)
 ○廣田 亮彦 (大阪北梅田)
 ○小原 正敏 (大阪)
 高岡 勇介 (大阪中之島)
 山下 真知 (大阪平野)
 田河 健司 (大阪心斎橋)
 滝川 晃 (大阪東)
 藤原 史朗 (大阪西)
 住吉 昌明 (大阪うづつば)
 津村 信司 (吹田西)
 澤田 宗久 (大阪船場)
 八木 隆毅 (大阪西)
 小池 廣子 (大阪東山)

RYLA委員会
 ●富永 明 (吹田)
 ○山中 政彦 (大阪西)
 ○土方 慶之 (茨木)
 ○中島 一 (くずは)
 北山 展弘 (守口イコニック)
 佐竹 禎行 (摂津)
 奥長 浩一 (大阪南)
 時田 崇 (大阪平野)
 高濱 昌次 (大阪川-ワイド)
 岡部 倫正 (大阪城南)
 末松 大幸 (大阪淀川)
 和田 浩孝 (豊中千里)
 倉角 和弥 (八尾)
 藤岡好太郎 (大阪水都)

奉仕活動部門
 クラブ奉仕・拡大増強委員会
 ●樋口 武英 (大阪東)
 ○堀田 遙介 (大阪北梅田)
 ○堀田 忠 (大阪難波)
 ○瀬戸口哲夫 (大阪東)
 ○市村 優次 (東大阪)
 ○川口 秀司 (大阪東)
 ○浜田 晋 (大阪北)
 ○川口 秀司 (大阪東)
 武島 秀吉 (大阪東本町)
 青山総一郎 (大阪東)
 山下 賢一 (大阪西)
 吉田 千里 (大阪西南)
 軌正嘉寿大 (東大阪中央)

学友委員会
 ●坂田 淳一 (枚方)
 ●樋口 晃 (大阪西南)
 北村 太作 (大阪北梅田)
 松田 振興 (大阪城南)
 土方 慶之 (茨木)
 佐藤多加志 (大東)
 廣田 亮彦 (大阪北梅田)
 幹事 富田 典良 (枚方)

公共イメージ向上部門
 公共イメージ向上委員会
 ●伊藤 芳晃 (大阪南)
 ○竹下 晋司 (平野)
 ○辰馬 雅也 (大阪)
 ○下出 一 (大阪アーバン)
 ○大島 規弘 (東大阪)
 河原 誠司 (大阪北梅田)
 多田 誠司 (大阪中之島)
 下井 謙哉 (大阪南)
 大西 雅也 (大阪南)
 眞部 尚英 (大阪大淀)
 辻岡 昌英 (門真)
 利倉 彰 (大阪北)
 今西 善登 (大阪中央)
 佐木博史 (吹田西)
 三井 泰之 (高槻)
 甲山真知子 (くずは)
 山崎 雅己 (大阪アーバン)
 田 原至 (大阪西)

◎: 委員長もしくはリーダー
 ○: 副委員長もしくはサブリーダー

地区研修・協議会出席表(地区役員・幹事)

役 職	部 門 別	リーダー・サブリーダー	氏 名	クラブ名
ガバナー	SAA・クラブ専任・研修リーダー	リーダー	宮里 唯子	茨 木 西
バストガバナー			横山 守雄	大 阪 中 央
バストガバナー			高島 凱夫	大 阪 中 之 島
バストガバナー			泉 博朗	大 阪 帝 塚 山
ロータリー日本財団 理事/バストガバナー	会 長 ・ 幹 事	リーダー	立野 純三	大 阪
米山記念奨学会 評議員/2023-25年度 審議会議員/バストガバナー	職 業 奉 仕	リーダー	松本 進也	大 阪 北
RIJYEM 副理事長/バストガバナー	RAC・青少年奉仕	リーダー	片山 勉	大 阪 東
ロータリー米山記念奨学会 理事/バストガバナー	米 山 奨 学	リーダー	山本 博史	大 阪 南
第3地域ARRFC/バストガバナー	ロ ー タ リ ー 財 団	リーダー	四宮 孝郎	大 阪 西 南
第3地域ARPIC/バストガバナー	国際奉仕・社会奉仕	リーダー	簡 仁一	茨 木
直前ガバナー	会 長 ・ 幹 事	リーダー	吉川 秀隆	大 阪
ガバナーエレクト	会 長 ・ 幹 事	リーダー	延原 健二	大 阪 大 淀
ガバナーノミニ	RAC・青少年奉仕	サブリーダー	大橋 秀典	東 大 阪 東
ガバナーノミニ・デジグネート	RAC・青少年奉仕	サブリーダー	吉川 健之	大 阪 北
I.M.第1組ガバナー補佐エレクト	会 長 ・ 幹 事		武枝 敏之	豊 中
I.M.第2組ガバナー補佐エレクト	会 長 ・ 幹 事		井伊圭一郎	吹 田 西
I.M.第3組ガバナー補佐エレクト	会 長 ・ 幹 事		岩本 昌治	く ず は
I.M.第4組ガバナー補佐エレクト	会 長 ・ 幹 事		横田 孝久	東 大 阪
I.M.第5組ガバナー補佐エレクト	会 長 ・ 幹 事		上田 勝嗣	大 阪 西 南
I.M.第6組ガバナー補佐エレクト/研修委員会 委員	会 長 ・ 幹 事		中島 清治	大 阪 天 満 橋
I.M.第1組ガバナー補佐ノミニ	会 長 ・ 幹 事		長尾 依子	大 阪 そ ね ざ き
I.M.第2組ガバナー補佐ノミニ/米山奨学会 委員	会 長 ・ 幹 事		上本 博	吹 田
I.M.第3組ガバナー補佐ノミニ	会 長 ・ 幹 事		岡田 光司	寝 屋 川
I.M.第4組ガバナー補佐ノミニ/地区代表幹事	SAA・クラブ専任・研修リーダー	サブリーダー	下條 泰利	大 阪 南
I.M.第5組ガバナー補佐ノミニ	会 長 ・ 幹 事		菊 康人	旭 丘 (バルシティ)
I.M.第6組ガバナー補佐ノミニ	会 長 ・ 幹 事		片山 一步	大 阪 帝 塚 山
研修委員会 委員/ロータリー財団委員会 小委員長	国際奉仕・社会奉仕	サブリーダー	新堂 博	大 阪 城 北
研修委員会 委員/次年度規定・決議審議委員 大阪・関西万博関連事業実行委員会 副委員長			樋口 信治	大 阪
地区研修委員会 委員			藤井 眞澄	大 阪 南
危機管理委員会 副委員長			間石 成人	高 槻 西
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員			丹羽 一郎	大 阪 東
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員/地区財務委員会 委員			新開 隆浩	大 阪 南
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員/公共イメージ向上委員会 委員			下井 謙政	大 阪 南
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員			岩崎 隆	大 阪 西
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員			神藤 佳浩	大 阪 南
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員/地区研修委員会 幹事			清水 久博	大 阪 南
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員/インターアクト委員会 委員			松山 大祐	大 阪 南
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員			岡村 良弘	大 阪 南
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員/RYLA委員会 委員			岡部 倫正	大 阪 城 南
大阪・関西万博関連事業実行委員会 次年度委員			沖中 隆志	大 阪 東
大阪・関西万博関連事業実行委員会 次年度委員/ロータリー学友会 会長			坂口 雄哉	大 阪 西 南 ス テ ラ ロ ー タ リ ー (南)
大阪・関西万博関連事業実行委員会 幹事			生駒 伸夫	大 阪

(兼務者含む)

役 職	部 門 別	リーダー・サブリーダー	氏 名	クラブ名
次年度地区代表幹事	会 長 ・ 幹 事	サブリーダー	前田 要之助	大 阪 東 淀 ち ゃ ゃ ま ち
次年度地区副代表幹事			白野 孝明	大 阪 大 淀
次年度地区副代表幹事/地区研修・協議会実行委員長			岩元 大輔	大 阪 大 淀
次年度地区副代表幹事			磯田 郁子	大 阪 東 淀 ち ゃ ゃ ま ち
次年度地区常任幹事	会 長 ・ 幹 事	サブリーダー	片桐 真吾	大 阪 大 淀
次年度地区常任幹事			林 浩志	大 阪 東 淀 ち ゃ ゃ ま ち
次年度地区常任幹事			森田 剛史	大 阪 西 南
次年度地区常任幹事			木田 昌宏	吹 田 西
次年度地区常任幹事			橋本 芳信	吹 田 西
次年度地区常任幹事			北井 雄大	大 阪 平 野
次年度地区常任幹事			木下 基司	吹 田 西
次年度地区常任幹事			宮本 里恵	大 阪 中 央
次年度地区幹事			飯井 克典	大 阪 南
次年度地区幹事			木村 芳樹	大 阪 南
次年度地区幹事			西出 雅弘	大 阪 大 淀
次年度地区幹事			北村 正行	大 阪 大 淀
次年度地区幹事			川口 育男	大 阪 大 淀
次年度地区幹事/公共イメージ向上委員会 委員			眞部 尚英	大 阪 大 淀
ホストクラブ 会長			森 薫生	大 阪 大 淀
2023-24年度 地区大会実行委員長			村岡 正啓	大 阪 大 淀
次々年度地区代表幹事			吉崎 広江	東 大 阪 東
次々年度地区幹事			松木 俊明	東 大 阪 東
次々年度地区幹事			古川 靖明	東 大 阪 東
次々年度地区財務委員長/次年度地区財務委員			前田 興二	東 大 阪 東
次々年度地区幹事			山崎 直人	東 大 阪 東
次々年度地区幹事			平澤 威海	大 阪 ネ ク ス ト
次々年度地区会計			吉川 宏	東 大 阪 東
次々年度地区幹事			岡田 耕治	東 大 阪 東
次々年度地区幹事			井上 善博	東 大 阪 み ど り
次々年度地区幹事			北井 孝彦	東 大 阪 み ど り
次々年度地区研修・協議会実行委員			北川 忠嗣	東 大 阪 東
次々年度地区研修・協議会実行委員			表 康之	東 大 阪 東
次々年度地区幹事			田中 哲男	東 大 阪 東
次々年度地区研修・協議会実行委員			大塚 俊彦	東 大 阪 東
次々年度PETS実行委員長			斉藤 勝俊	東 大 阪 東
次々年度地区幹事			浅浦 哲夫	東 大 阪 東

地区研修・協議会出席表(地区委員会)

委員会名	役職	氏名	クラブ名	委員会名	役職	氏名	クラブ名
クラブ奉仕 拡大増強	委員長	樋口 武英	大阪東	国際奉仕 社会奉仕	委員長	徳上 洋之	大阪リバーサイド
	副委員長	福田 忠	大阪難波		副委員長	庄田佳保里	池田くれは
	副委員長	瀬戸口哲夫	大阪東		副委員長	山崎 修一	大阪鶴見
	副委員長	市村 優次	東大阪		副委員長	中根三恵子	短工ニルサカサテ
	副委員長	浜田 晋	大阪北		副委員長	西本恵美子	高 槻
	委員	武島 秀吉	大阪御堂筋本町		副委員長	坂本 一成	吹田西
	委員	青山総一郎	大阪南		副委員長	古澤みちよ	大阪西南
	委員	山下 賢一	大阪西		委員	尾島 康弘	大阪堂島
	委員	吉田 千里	大阪西南		委員	戸谷 太郎	大阪北梅田
公共 イメージ 向上	委員長	伊藤 芳晃	大阪南	委員	長谷川泰正	大阪北	
	副委員長	辰馬 政夫	大阪	委員	橋本 修	大阪御堂筋本町	
	副委員長	下出 一	大阪アーバン	委員	村岡 基	大阪北	
	副委員長	大島 規弘	東大阪	委員	桑城 伸語	大阪梅田東	
	委員	河原 誠司	大阪北梅田	委員	村川 幸作	大阪堂島	
	委員	多田 誠	大阪そねざき	委員	岩元 孝樹	大阪西北	
	委員	大西 雅也	大阪南	委員長	魚谷 健司	大阪西南	
	委員	辻岡 昌美	門 真	副委員長	辻本 啓之	大阪城北	
	委員	今西 章登	大阪中央	副委員長	大道 一弘	大阪城東	
	委員	佐々木博史	吹田西	副委員長	松田 振興	大阪城南	
	委員	甲山真知子	くずは	委員	上瀬 匠	大阪中之島	
	委員	岩崎 雅己	大阪アーバン	委員	八ツ橋 直	大阪南	
	委員	田 原至	大阪西	委員	小切間俊司	大阪東	
	職業奉仕	委員長	安松谷博之	大阪城北	委員	中西美代子	高 槻
副委員長		近藤 太郎	大阪西	委員	鎌田 誠	大阪御堂筋本町	
委員		浦中 郁文	高 槻	委員	原山 歩	大阪船場	
委員		荒金 正之	大東中央	委員	中村 武	池田くれは	
委員		富川 和將	大阪心斎橋	委員	原 和永	豊 中	
委員		神寶 敏夫	大阪梅田	委員	新井繁太郎	東大阪東	
委員		近藤 亘	吹田西				
委員		田中 商人	くずは				
委員		西村 智子	東大阪東				
委員		近藤 康之	大阪				

(兼務者含む)

委員会名	役職	氏名	クラブ名	委員会名	役職	氏名	クラブ名
青少年奉仕 統括	アドバイザー	近藤 眞道	高 槻 西	RYLA	委員長	富永 明	吹 田
	委員長	久松 秀雄	大阪御堂筋本町		副委員長	山中 政彦	大阪西
副委員長	廣田 亮彦	大阪北梅田	副委員長		中島 一	くずは	
委員	高岡 勇介	大阪そねざき	委員		時田 崇	大阪平野	
委員	井本 竹則	大阪東南	委員		高濱 昌次	大阪リバーサイド	
青少年交換	委員	田河 健司	大阪心斎橋		委員	末松 大幸	大阪淀川
	委員	滝川 晃	東大阪東		委員	和田 浩孝	豊中千里
	委員	藤原 史嗣	東大阪西		委員	藤間好太郎	大阪水都
	委員	津村 昌明	茨木西		委員長	坂田 淳一	枚 方
	委員	澤田 宗久	大阪船場		副委員長	樋口 晃	大阪西南
	委員	八木 雄毅	大阪西	幹 事	富田 典良	枚 方	
	委員	小池 廣子	大阪帝塚山	委員長	村橋 義晃	大阪中之島	
	委員	中嶋 茂夫	大阪中央	資金管理 小委員会委員長	相馬 康人	八 尾	
	副委員長	山本 貴雄	箕 面	奨 学 金 小委員会委員長	塚本 英	大阪北梅田	
	副委員長	宮前 昭宏	東大阪	委員	清水 良寛	吹田西	
ローター アクト	副委員長	北村 太作	大阪北梅田	委員	山室 匡史	高 槻	
	委員	新見 香	池 田	委員	樋口健一郎	高 槻 東	
	委員	米澤 勉	大阪難波	委員	木本 辰也	交 野	
	委員	加藤 正	豊中南	委員	川上 哲司	大阪天王寺	
	委員	中村 健史	寝屋川	委員	岩崎 浩平	大阪梅田東	
	委員	伊藤 剛	守 口	委員	渡邊 徹	大阪東	
	委員	山田 弘樹	大阪南	委員	戸田 尊文	東大阪東	
	委員	新宮 一誓	八 尾	委員	西垣 浩	大阪フレンド	
	委員	西村栄一郎	大 阪	委員	北口 竜輔	大阪中之島	
	委員	出口 孝良	大阪西	委員	橋本 丈次	大阪心斎橋	
インター アクト	委員長	木下 仁湊	大阪南	委員	國次 孝平	大阪北	
	副委員長	奥村 雅一	池田くれは	委員	奥村 隆司	大阪梅田	
	副委員長	佐藤多加志	大 東	委員	笠谷 昌宏	大 阪	
	副委員長	生駒 智人	大 東				
	副委員長	村木 博行	大阪中之島				
	委員	江澤 由	高 槻				
	委員	水谷 武志	守ロイブング				
	委員	山本 博之	大阪東				
	委員	竹中 浩人	八 尾				
	委員	竹原 寛人	大阪天王寺				
委員	山本 睦益	大阪帝塚山					

地区研修・協議会出席表(クラブ)

(代理出席者含む)

IM組	クラブ名	会長	幹事	SAA	クラブ奉仕	クラブ研修リーダー
1	池田	名村研二郎	新見 香	北林 寛崇	田中 孝史	山口 正之
1	池田くれは	高原誠一郎	今井 卓哉	青井 秀浩	乾 禎則	沢田 武司
1	箕面	黄堂 泰昌	河野 優作	山根ひとみ	西田 泰	前田 建司
1	箕面千里中央	植田 豊實	増田 俊	橋本 幸繁	湯川 泰孝	野村 正勝
1	大阪水都	中津 孝司	高橋 伸朗	溜池 光洋	梶田あもん	今堀 茂
1	大阪中央	荒川 弘也	宮本 里恵	古谷 裕子	福田 敬子	松原眞由美
1	旭映シニア(備)	大代 剛士	川上 智子			
1	大阪北梅田	塚本 英	松崎 貴之	細田喜代司	廣田 亮彦	木村 千恵
1	大阪北	平川 晋一	廣瀬 哲三	清水雄一郎	高田 祥宏	木村 純
1	大阪大淀	遠越 英行	筈本 則康	白野 孝明	上野 博史	橋本 佳明
1	大阪そねざき	石井 正人	沖 大作	谷村 祐侍	越山 大雅	長尾 依子
1	大阪梅田	森 治	南万 須子	中村 育代	桶川 秀次	相原 克偉
1	大阪梅田東	藤原 秀浩	清水 亮	林 秀樹	阪井 康修	森田 大
1	豊中	宮田 幹二	原 和永	岩本 洋子	武枝 敏之	
1	豊中千里	宮前 守寛	谷 真光	古川 浩之	山口 哲男	熊澤 一郎
1	豊中南		和田 浩一	歳内 昭宏		
2	茨木	鈴木 一正	吉田 栄一	加藤 眞一	小阪 博史	
2	茨木東	塩谷嘉太郎	長岡 秀美	鰐洲 健三	竹村ルミ子	對馬 康全
2	茨木西	森 拓哉	清水 達也	敷知 龍一	山本 高司	田村 英明
2	旭鏡ちやち	戸田 和孝	乾 泰一郎	松谷 充		
2	大阪淀川	松井 義明	辻 しのぶ	立岡 幸子	山口 雅弘	
2	千里	吉崎 和幸	関山賀世子	粉川 雅至	丸岡 敏明	村上 正巳
2	千里メイプル	藤田 芳浩	水島 洋		山本 友亮	
2	摂津	望田 成彦	須川 拡胤	東谷弥八郎	中尾 功	佐藤 剛司
2	新大阪	菅本 泰年	生尾 雅美	相澤 正子	久富 義郎	
2	吹田	疋田 陽造	那須 良太	早崎 明	山本 啓方	吉田 忠司
2	吹田江坂	吉野 通洋	田中 敏之	西本 健二	八橋 志夫	

職業奉仕	国際奉仕	社会奉仕	青少年奉仕	ロータリー財団	米山奨学
柴田 宜孟	橋本 昌也	田嶋也寸志	近藤 秀一	豊田 脩一	奥村 勝彦
小森 正	奥山 裕治	庄田佳保里	國司 真相	中西 博之	中村 武
尾崎 夏樹	浦 収	山本 貴雄	高橋 太郎	片山 秀樹	林 たかみ
森本 光	藤本 年朗	上野 弘之	阪口 忠彦	橋本 幸繁	東 良三
風呂谷悟史	船山 尊代	南出 好永	藤間好太郎	岡本 忠志	松村 安之
堀内 智子	藤田 定信	今西 章登	中嶋 茂夫	管家 基夫	後藤 哲男
浅田 浩史	山本 晃道	大川 充	行田 英視	津田 和義	戸谷 太郎
秀高 誠	田中 真人	長谷川泰正	河田 淳	田村 隆	和泉 正幸
高山 孝一	尾崎 雅俊	島田 大	矢倉 孝二	片桐 真吾	岩元 大輔
松藤 隆則	高岡 勇介	多田 誠	岡田タツヤ	山野 拓也	溝落 浩
山南 秀樹	前田 信一	阿江九美子	竹口 滋	奥村 隆司	小島 由美
山本 真司	葉 英福	仁木 輝一	吉川 大輔	岩崎 浩平	桑城 伸語
志村 浩一	矢野 昭	藤田 充男	松本 悟	都井 正剛	立石 渡
小西 康仁	金田 健治	入潮 晃暢	和田 浩孝	澤村 栄一	立花 佳枝
小滝 祐一	中谷 裕二	喜多 孝仁	入江 優	三木 得生	長谷川龍司
山中 信之	殿村 昌弘	辻田 清之	戸川 通夫	掛谷 建郎	坂井 正純
北尾 哲	菅原 学	河野 幸広	中田 有紀	奥村 篤二	若林 三雄
櫻井 京子	馬場 孝志	競 耕三	喜田真太郎	角谷 真枝	津村 昌明
中田 八朗	足立 博史		裏口 勝	林 浩志	西埜 伊宜
海家 聖雄	林 志織	田中 弘	今城 賢大幸	西川 正一	
和田 晶三		金子 薫	関山 隆史	御前 治	古城 紀雄
高尾 修		松田 親男	木下 健治	水本 徹	
宮田 鐵夫	中井 哲男	西島 善美	西本亜土武	茶橋 和夫	高落 聡子
杉浦絵麗奈	谷口 光夫	松本 圭右	片岡 重裕	松川 雅典	花原 昭弘
麻生満美子	光在美和子	大砂 裕幸	井上 大輔	谷 安都子	上本 博
西山 俊明	木元 香織	北村 雅計	橋本 豊	田中 茂治	金馬 隆仁

IM組	クラブ名	会長	幹事	SAA	クラブ奉仕	クラブ研修リーダー
2	吹田西	阿部 吉秀	榎原 一滋	西村 元秀	堀 豊	清水 良寛
2	高槻	河合 一人	松下 浩章	浦中 郁文	齋藤 良輔	羽根田茂子
2	高槻東	宮崎 正人	久井 隆	杉村公三郎	樋口健一郎	高木 大介
2	高槻西	西井 忠義	下園 大介	深柄 暢大	高橋 徳	近藤 眞道
3	大東	東村 正剛	間 紀夫	西山 潤一	佐藤多加志	
3	大東中央	青田 朝代		大東 雅代	寺田 晟二	白川 初美
3	枚方	竹嶋 浩之	吉田 収	吉原 毅		
3	門真	和田 圭史	市原 聡	宇治 亨	辻岡 昌美	藤田 正明
3	交野	西田 輝	田崎 一人	橘 正記	安田 浩治	奥 嘉隆
3	香里園	多田 雅彦	小橋 淳一	浅井 勝彌		吉村 賢二
3	くずは	白井 博巳	松吉富美彦	宮地 康弘	川島 吉博	國田 欣吾
3	守口	江端 将哲	佃 啓史	松尾 安彦		
3	守口イブニング	柳本 幹男		藤井 俊章	中道 孝治	
3	寝屋川	竹本 憲司	久本 歩	田伏 雅弘	大東 範行	堀田 明彦
3	大阪東	山田 康雄	佐伯 元宏	時政 幸雄	南 幸治	三原 敏彰
3	大阪城東	山本 健策	古屋 優子	川東三江子	細井 敦子	中嶋 進治
3	大阪城北	高瀬久美子	辻本 淳一	角本 浩一	辻本 啓之	家喜 俊也
3	大阪鶴見	源 壽美子	稲垣 良二	須田幸史朗	山崎 修一	水間 頼孝
4	東大阪	川端 啓一	山田 茂樹		大島 規弘	立岡 寛次
4	東大阪東	城戸総一郎	井戸田精一	滝川 晃	一由 麻里	石田 肇
4	欽陵1-Fair-園		藤本 和幸			
4	東大阪西	柳山 稔		出口 孝明	竹谷 裕人	
4	東大阪中央					
4	東大阪みどり	木戸 章由	井上 善博	山村 忠弘		北井 孝彦
4	大阪柏原	高井 康伊	植田 利弥	三田 昌孝	伊谷 祐一	
4	大阪御堂筋本町	木村 貴広	岩永 和昌	松本 憲旺	丸尾 照二	仁科 真二
4	大阪難波	福田 忠	森 圭司	日高 雅哉	三島 敏宏	松浦 孝尚

職業奉仕	国際奉仕	社会奉仕	青少年奉仕	ロータリー財団	米山奨学
塚脇 洋	瀬川 昇	瓜生 晴彦	佐藤 原二	福原 斉	佐々木博史
光本 智輝	長井 正樹	飯田 哲久	江澤 由	山室 匡史	中西美代子
坂本 賢悟		板垣 善雄	瀧井 斉	寺本 佳弘	近森 信人
中川 雄大		吉川 聡	西川 知行	河中 亮太	間石 成人
森脇 克弥	柿木 篤	岡井 康弘	中崎 諭	木村 克己	中嶋 啓文
西垣 文雄	糸川千恵子			北田 宗男	
河本 能久	西本 和彦	大西 規由	仲宗根宏樹	富田 典良	藤田 伸行
保田 晃宏	大田 美和	濱中 早苗	玄野美紀子	中塚 泰彦	
宮武 正和	佐々木啓益	政野 賢憲	安養寺敏彦	森脇 嘉三	嶋田 健一
			金剛 照祐	南井 恒治	柴田 正夫
今平 健一	日野 守之	森岡 順一	茨池 直人	中野 丞	山本なをみ
川村 弘和		寺井 正昭		神田 隆司	廣瀬 彰久
	小林 澄子	京藤 俊治	福田 治夫	樋上 重夫	水谷 武志
水崎 勝	川口 清	岡田 光司	中村 健史	山根 哲郎	前田 浩輝
柳川 重昌	丹羽 一郎	山本 博通	山本 博之	遠山 直樹	西岡 毅
杉野 政史	佐々木多喜子		中嶋 勝規	柳瀬 寛之	武南 俊和
稲富 修	寺崎 正也	森本 匡昭	飯田 亮真	川本 達雄	岩田 潤
田中 信明	菊井 康夫		山本 隆一	小栗 隆	中村 浩一
美濃 弘和	宮前 昭宏	中原由輝広	石崎 浩二 奥田 昌義	坂井 俊之	轟原 伸哉
中西 徹	田原さおり	新井繁太郎	迫谷 聡太	芳田 至弘	河村 幸司
松尾 治	藤原 史嗣	吉村 篤		氏野 隆司	
尾崎 元	岩橋 竜介			百済 洋一	芝池 福子
政岡 政広	阪田 克英	表 孝典		島 啓介	村上 靖平
小原 進	林 芳繁	酒井 雅人	山田 恭子	大谷 隆英	榎原 春枝
富本 博英	武島 秀吉		伊藤 公威	安部 潤一	鍵田 秀明
森田 納	河内 理	立花 英司	清水 一人	藤原 秀之	吉田 啓介

IM組	クラブ名	会 長	幹 事	SAA	クラブ奉仕	クラブ研修リーダー
4	大阪ネクスト	大石 和紀		茨木 繁		
4	大阪南	中村 剛	山本 和良	小畑 剛平	後藤 謙治	三原幸一郎
4	大阪南みどり(衛)	杉山 幸平				
4	八尾	児林 秀一	大槻 恭介	小谷 逸朗	山陰 恭志	井川 孝三
5	大阪堂島	佐藤 公昭	石津 茂貴	増井 誠剛	笹田 淳	金沢 伸吉
5	大阪フレンド	森嶋林太郎	深澤 一紀	金谷 和浩	山本 富造	佐藤 直博
5	大阪西北	芦谷 裕一	松浦 正吉	浦野 修明	阿江 秀典	河合 秀行
5	大阪バーサイト	阪口 太	藤井 寿治	藤井 武治	高濱 昌次	
5	大阪船場	林 拓	山川 良知	清水 清一	藤井 宏明	宮原 彰
5	大阪心斎橋	田坂 敏章	笹井建次郎	松田 隆光	小笠原宣男	森田 邦治
5	大阪西南	吹田 康雄	田中 清一	梅本 禎親	瓦谷 勝	高谷 晋介
5	大阪西行(衛)	成田 博美	坂口 雄哉	今井 誠		
5	大阪ニッパツ	佐田 幸夫	林 裕之	川上 大雄	西田 正裕	
5	大阪アーバン	下出 一	尾崎 孝裕 溝原 裕太	金本 章	岩崎 雅己	松永 明
5	大阪うつぼ	的場 順子	中道 恭子	牧村 章利	加藤 浩二	大川 治
5	大阪西	小寺 隆弘	奥田 祐一		林 邦彦	西川 雅章
6	大阪	田所 伸浩	杉野 利幸	新居 勇子	岩波 清久	生駒 伸夫
6	大阪イニング	岩井 晶博	奥 公男	榎村 大作		
6	大阪平野	阿部洋治郎	岡田 修一	田中 将也	中村 仁一	毛利 進
6	大阪城南	濱田 由弘	山本 智重	宮田 正人	南賀 勝之	
6	大阪中之島	戸田 佳孝	藤本 淳司	村木 博行	檜皮 悦子	北村 讓
6	大阪大手前	北村 光司	真木 俊久			岡田 耕平
6	大阪咲洲	長元 良二	永井英太郎	宝上 富之	石田 元裕	
6	大阪東南	松崎 達郎	高木 秀章	上田早記子	北村 佳久	
6	大阪天満橋	箕村 保	御木 威		平尾 彰彦	
6	大阪天王寺	田邊 雅史	桐山 和謙	桐山 和謙	比良 昌弘	水取 孝司
6	大阪帝塚山	和泉谷 研 (代理)	向井 玄人	清原 一伸	東 光宏	田邊 千尋

職業奉仕	国際奉仕	社会奉仕	青少年奉仕	ロータリー財団	米山奨学
辻本 武玄					吉岡 泰造
森 光三	曉 琢也	岡村 良弘	川谷 周平		清水 久博
吉田 法功	竹中 浩人	西村 衛	曾家 清弘	相馬 康人	新宮 一誓
嶋田 修一	尾島 康弘	和田 勉	山際 智裕	中西 葉子	城ヶ辻 保
高田 利美	岡 賢一	稗苗 秀三	金谷 和浩	西垣 浩	田中 裕子
	勝亦 良彰	岩元 孝樹	柴崎 秀樹	増田 久弥	
横田 泰介	中村 真	森田 良作	川原田慶太	井上 隆晴	伊藤 定夫
竹内 弘	中嶋 啓至	天野 大樹	篠藤 敦子	北野 克己	原山 歩
古山 昭	永井 純二	松永 敏	川崎 卓哉	小室 孝裕	田河 健司
戸谷 大介	渡辺 紀生	上林久美子	山之上貴彦 金岩 政隆	海堀 哲也	宗次 正晴
松山 三雄	樋上 久代	馬場 基	皆川 祐一	久保田秀一	小林 知義
岡 達也	田中 俊一		中辻 大輔	渡部 基義	那須 育子
森本 聡	土井 靖士	今川 弘	奥野 秀郎	大竹 光明	前田 健晴
加藤 仁	田 原至		木村 友昭	岩城 啓好	粟村 卓家
	細川 悦男	笹倉 敏彦	森下 雄司 小川健一郎	小浦 芳生	
木下恵美子	松浦 克巳		長谷川孝夫	吉村奈央未	末吉勲四郎重久
稗田 裕之	石原 拓郎	石橋 司也	赤松 優希	眞田 和浩	浅野 隆弘
元氏 成保	小原 一眞	泉 浩一	田中 浩之	小林 正啓	
高島 凱夫	植屋 亨	嶽下 勇治	上瀬 匠	安達 昌弘	吉田 了
辻村 和弘	中野 裕司		山本依津子		多田 秀観
上田 彰	西田 宜弘	荒石義一郎	松本 功	森 優也	富田 善寛
井上 憲	村上 幸史	大塚 千代	井本 竹則	川上 知紀	田中 研一
	石田 道夫		山本 喬一	荒木 幾夫	福原 哲晃
赤阪 靖之	秦 卓宏	猿木 秀和	竹原 寛人	松本 隆司	谷 美輝
渡邊 純一	浅野 敏行	栗本 勝正	泉 博朗 小池 廣子	澤田 正實	中村 俊紀

地区研修・協議会出席表 (RAC)

ローターアクト地区役員

役職	氏名	クラブ名	部門
地区代表	瀧崎 洋介	大阪北	会長・幹事
地区幹事	山本 豪	大阪難波	会長・幹事
地区副幹事	瀬川 昂希	大阪中央	会長・幹事
地区副幹事	辰巳奈帆子	東大阪	会長・幹事
西ゾーン代理	貴島陵太郎	大阪西南	会長・幹事
東ゾーン代理	綾部 将城	大阪東	会長・幹事
地区広報委員長	中山 湧斗	関西大学	会長・幹事
地区代表エレクト	築山 美優	大阪帝塚山	会長・幹事

(代理・兼任者含む)

会長・幹事部門

クラブ	氏名		
大阪中央	瀬川 昂希		
大阪北	植田 麻未		
大阪北梅田	塚本 立	西澤 嘉人	
関西大学	土屋 朝日	木村 日菜	玉那覇愛梨
枚方	林 未結	上田 翔也	
大阪東	西岡 遥		
東大阪	辰巳奈帆子		
大阪難波	西野 悠		
大阪西南	貴島陵太郎		
大阪西	内部 裕太		
大阪	足立 雄平	中村 茉央	
大阪城南	高橋 未帆		
大阪天満橋	山崎さやか		
大阪帝塚山	嵐 脩真		

SAA・クラブ奉仕・クラブ研修リーダー部門

クラブ	氏名
大阪	和田 彬代

国際奉仕・社会奉仕部門

クラブ	氏名	
大阪	樽岡 明咲	樋口 明希

MEMO

MEMO

地区研修・協議会実行委員会 組織

ガバナーエレクト 延原 健二
 実行委員長 岩元 大輔 SAA 西尾誠一郎
 実行副委員長 白野 孝明 会計 林 浩志
 ホストクラブ会長 森 薫生 ソングリーダー 眞部 尚英
 実行委員会幹事 磯田 郁子
 実行委員会副幹事 木下 基司
 宮本 里恵

全体会議 担当委員

委員会	委員長	副委員長	委員		
会場設営 運 営	◎木下 基司 ○宮本 里恵	北井 雄大	森田 剛史	橋本 芳信	木田 昌宏
案内 受付 接待	◎上野 博史 ○北村 正行 ○白野 孝明	10階 登録 受付	IM第1組	上野 博史	宮本 里恵
			IM第2組	西出 雅弘	
			IM第3組	島 伸彦	
			IM第4組	杉村 章二	
			IM第5組	北村 正行	
			IM第6組	川口 育男	
		地区関係者アテンド			
10階E V前		眞部 尚英	尼田 勝彦		
1階		笹本 則康	高山 孝一		
本会議場	入口	藤戸 達也	矢倉 孝二		
	中	尾崎 雅俊	片桐 真吾		
司 会	島田 大				
救 護	篠原 良洋 岡本 政和				

部門別協議会 担当委員

部門別協議会委員長	磯田 郁子		
部 門	S A A	副S A A(設営・受付・記録)	
会長・幹事部門	笹本 則康	眞部 尚英	木下 基司
SAA・クラブ奉仕・クラブ研修リーダー部門	北村 正行	尼田 勝彦	橋本 芳信
職業奉仕部門	高山 孝一	島 伸彦	森田 剛史
国際奉仕・社会奉仕部門	尾崎 雅俊	杉村 章二	北井 雄大
RAC・青少年奉仕部門	矢倉 孝二	西出 雅弘	磯田 郁子
ロータリー財団部門	藤戸 達也	石山 輝行	宮本 里恵 林 浩志
米山奨学部門	上野 博史	東野 晃三	木田 昌宏